新京日日新聞
夕刊
十月十一日
本紙一部五錢 一ケ月壹圓
定價（郵稅一ケ月拾五錢）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用③三二二五 營業局專用③三三〇〇）
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

河南省境に向つて敵軍算を亂して潰走

我が軍息つく間もなく猛追

【天津十一日發國通】石家莊を占領した石黑、坂西兩部隊は破竹の勢で更に平漢線に沿ひ潰走する敵を追つて猛進また猛進しつゝあり、一方正定南方より敵前渡河をなした長谷川、岡本の各部隊も石家莊の東方に敵を擊潰しつゝこれまた石家莊東側を通過し、南方に進擊しつゝありさらに正太鐵道北方の中央軍精銳を擊破して南進した小林、鯉登、森本、鈴木各部隊も十日夕刻より石家莊南方地區に平漢線を挾んで轡を並べて逃走の敵を追つて南下を續け河南省境に迫らんとする意氣を示してゐる、石家莊陣地附近の敵はわが軍の石家莊に迫ると聞いて八日頃より動搖の色をみせ一部は後方に退却しつゝあつた模樣であるが、この敗戰により石家莊陣地前線は息をつく暇もなく疾風の如きわが軍の猛追に追ひまくられ、四分五裂、算を亂して高邑、順德と河南省境に向つて西南方に敗走してゐる、なほ平漢線では敗殘兵を滿載した十五列車が黑煙を吐いて南方に敗走してゐる

平漢線方面の主力部隊の潰滅により河北平原中部地區ならびに津浦線方面の敵は

主力部隊の入城近し

【新樂十日發國通】〇〇部隊の主力は挺身隊に續いて南下、午後五時頃石家莊の北方三、四キロに達した、石家莊の敵は既に大部分退却し北側の堅陣も殆どそのまゝ捨てゝ潰走した模樣で、今夜中に主力部隊は石家莊に入るものと見られる

敗走兵順德に據り防禦工事を急ぐ

【天津十一日〇〇根據地發】わが〇〇軍の偵察によれば、平漢線上の要地順德は土着部隊と石家莊方面より退却し來れる敵との合流部隊が目下盛んに防禦工事を急ぎつゝあるが、正定、石家莊の大敗にも懲りず、またもや順德に據りわれに向つて蟷螂の斧をふるはんとしてゐる

應母村附近の敵陣地を奪取

【郭村十日發國通】十日午前九時わが第一線部隊は突擊を敢行、日章旗を先頭に立て敵陣に躍り込み最後まで抵抗する敵を薙ぎ倒して應母村附近の敵陣地を奪取した

閻庭の敵陣も總崩れ

【郭村十日發國通】敵陣の一角を占據したわが部隊はこれを基點として左右に連なる敵陣地に機關銃の掃射を浴せ友軍の突擊を掩護、各部隊は相ついで正面の敵陣地に突入應母村、閻庭の敵陣地は總崩れとなり敵は算を亂して南方に潰走中

崞縣潰走の敵 戰場に四百の死體遺棄

【天津十日發國通】崞縣より潰走した敵は第七十師の主力步兵三ヶ團で兵力五千を下らず、砲十門を有し第十三軍長王濟國が指揮に當つてゐたことが判明した、この戰鬪において野砲一門、山砲四門、輕、重機關銃五十挺、自動車五十臺を鹵獲した、戰場に遺棄せる敵の死體は約四百に達し激戰の程が偲ばれる

十一日朝までの支那各地戰況

▲平綏線方面　峨々たる山嶮を進擊又進擊した察哈爾作戰軍の中島、吉富、長谷川三快速部隊は十日殺虎口の要害を突破し新店子街道を北進して綏遠城に迫り、和林格爾を指呼のうちに望んで勇躍挺身し一日數十キロの大快速進擊振りを示し全軍の意氣天を衝く

▲平漢、津浦線方面　石家莊の東北廿里にわたる堅壘を突破すべく皇軍は九日夜來これに猛擊を加へ歐洲大戰史にのこるマッケンゼン將軍のドナウ渡河戰にも比すべき壯烈無比な滹沱河の敵前渡河戰を展開、十日午後二時半に至り石黑、坂西、中間各部隊先鋒は敵左翼方面より石家莊の敵本陣に突入、堡壘の一角高く翩飜日章旗を飜した空軍もまた敵の退路を遮斷すべく平漢線沙河鎭および正太線獲鹿、井陘方面に終日痛爆を加へ、石家莊二十萬の大軍は哀れ滹沱河畔に潰滅せんとしてゐる

浦東の敵陣反擊

【上海十一日發國通】浦東の敵砲陣は午後九時頃よりまたく虹口方面を目標に砲擊を開始し來つたのでわが江上艦艇はこれに反擊を加へ交戰狀態となつてゐたが午後十時半頃砲聲とみに激烈となりつゝあり

完全に再起の機會を奪はれ且つ正太線の皇軍確保で山西の首都太原もその中腹を直接脅威される結果となつた

▲中南支方面　わが荒鷲の空軍部隊の襲ふところ忽ち支那空軍は全滅し、笑止にも南京政府は空軍再建近しと民衆に大童の宣傳を行つてゐるが敗戰の苦汁は拭ふべくもなく、完全に制空權を把握せるわが空軍は全支の要衝を縱橫に蹂躙、上海戰線五十萬の支那軍陣地は全面的に敗退しつゝあり、揚涇クリークの線も十日豪雨中の戰鬪で皇軍の手に歸した

敵軍用船 百餘隻を爆擊

【天津十日發國通】九日午後三時頃〇〇を出發したわが〇〇機は山東省西部を流れる運河の敵退却狀態を偵察すべく臨淸南方館陶、大名の上空に至り折柄南下中の敵小型軍用船百餘隻に對し爆擊を敢行、これを爆破して歸還した

僞飛行機を並べて 空軍全滅を隱蔽 笑止、南京政府の狼狽

【上海十日發國通】わが空軍の威力に粉碎された敵空軍は申譯的に飛翔するばかりで既に戰意を喪失してゐるが、去る七日南京政府はソ聯より新銳機二百臺を購入し「支那空軍再建工作全く成る、勇敢なる空の勇士の奮鬪を望む」旨の通達をなし、士氣沮喪せる飛行士等に最後の鞭撻を加へてゐる

【上海十日發國通】わが海軍航空隊の五十日にわたる猛烈な空爆により全國各主要機關各飛行場、軍需工場その他一切の地上軍事施設に痛擊を蒙り、ふるへ上つた國民政府は飛行機の損害を民衆の眼から蔽はんとし、わが海軍の荒鷲軍をくらますため笑止にも楠公の故智に倣ひ木造、藁造りの飛行機を南京大校場、漢口その他の各飛行場に置き、本物の飛行機は何れも山林中にかくし、わが空爆をまぬがれんと汲々としてゐる

戰火の擴大から 廣東に重要機關 何應欽、廣東要人と協議

【香港十日發國通】中央は西南方面の戰火擴大に鑑み廣東省に一大軍事機關を設定することに決し既に南支抗戰總指揮官に何應欽を任命し廣東、廣西福建三省を打つて一丸とすることゝなり何應欽は九日午後廣東省軍政當局多數に迎へられ廣東に入つた、何應欽は同夜直ちに廣東省政府主席吳鐵城、廣東綏靖主任余漢謀、香翰屏、曾養甫等の要人を市内某所に集め蔣介石の意圖を傳達し今後とるべき方策につき協議したが、廣州行營を廢止し近く新機關を設立するものとみられる

事變勃發以來 主要戰果 —海軍省公表—

【東京國通】十日午後五時海軍省公表＝全支沿岸一帶に亘るわが艦隊の支那船舶航行遮斷は既に月餘に亘り嚴密に實施せられ直接、間接多大の效果を收めつゝあるもの如し又上海方面における海軍部隊は陸軍部隊と協力し同方面に集中せる支那中央軍に對し莫大な損害を與へ着々として戰果を擴大しつゝあり、海軍航空部隊ならびに艦艇所屬の飛行機は既に支那空軍の大部分を擊破し、上海方面の陸上戰に協力せるほか南京・廣東をはじめ全支主要地點の軍事施設および軍用主要鐵路を擊破し多大の效果を收めつゝあり本事變勃發以來爆擊および砲擊により得たる主要戰果ならびにわが軍の犧牲左の如し

一、爆擊及び砲擊により支那軍に與へたる損害

▲艦艇　巡洋艦七、砲艦八を沈沒擱坐又は大破、驅逐艦一爆擊沈沒、水雷艇一爆擊大破、測量艦一砲擊沈沒計十八

▲飛行機　擊墜百八十一、地上擊破百四十三、計三百廿四

▲主要軍事施設爆破　飛行場十八、兵工廠十

▲鐵道　粵漢、浙　、津浦、京滬各線要地

二、わが海軍の犧牲　戰死および負傷者千百卅三飛行機卅九機、艦船および陸上諸施設損害なし

金組聯合總會

滿洲金融組合聯合會は從來事務所を大連に置いてあつたがこの度の滿洲國の移讓の爲關東州外十四個所即ち瓦房店、大石橋、營口、鞍山、遼陽、安東、奉天、撫順、鐵嶺、開原、四平街、公主嶺、新京、哈爾濱は州内八個所大連、沙河口、旅順、金州、貔子窩、普蘭店、及び滿人側大連會屯旅順會屯より分離して新しく會を組織して事務所を新京金融組合内に置く事となりこれが打合の爲組合長、理事並に大連事務所員四名計四十八名出席のもとに十二日午前十時より關東局會議室に於て臨時聯合總會を開く事になつた

人事往來

着京

▲大澤三千三氏（會社員）十日來京ヤマトホテル

▲水品治氏（同）同
▲權野健三氏（同）同
▲光岡淸氏（日滿商事）同國都ホテル
▲佐々木嘉三郎氏（鑛業）同國際ホテル
▲能谷了氏（會社員）同
▲三原次郎氏（滿鐵社員）同蓬萊ホテル
▲山田宇次氏（昭和製鋼所）同新京ホテル
▲內田孝氏（安東稅關吏）同富士屋旅館
▲坂本善三郎氏（大連商工會議所）同
▲渡邊政夫氏（官吏）同
▲高木正己氏（滿鐵社員）同

出發

▲竹內惠太郎氏　十日奉天へ
▲三瀨幸三郎氏　同
▲三神吉郎氏　哈市へ
▲西館石松氏　同
▲佐生正三郎氏　奉天へ
▲三溝又三氏　大連へ
▲富田徹郎氏　同
▲山本俊一氏　奉天へ
▲本村仁一氏　同
▲渡邊幸太郎氏　吉林へ
▲市瀨良胤氏　大連へ
▲山口師平氏　哈市へ
▲古田九平氏　哈市へ
▲吉井光三氏　新站へ

"列國の援助に依らず最後まで戰ふ" 蔣介石双十節に際し豪語

【上海十日發國通】國慶記念日双十節に際し蔣介石は九日夜南京中央放送局を通じて列國の援助によらず最後まで戰ふと豪語し徹底的抗日の意を明かにした

その日く

□石家莊もすでに陷ちた、河北全省敵影を見ぬ日も近きにあらう

□蔣は「最後まで戰ふ」と言ふ、だが兵は「もう御免だ」と言つてはゐないか

□香港さながら抗日兵站基地と化すといふは、苦々しき限りなる哉

□世界は先づ斯くの如き事實をこそ正しく見、而して問題とすべきものを

□軍用鳩展覽會開く、鳩よやがて東亞の平和完しと通信運ぶ日を待つてくれ

大連の入港漁船から 眞性コレラ發生
平安北道の漁夫一名
乘組員全部を隔離大消毒

十一日民生部衛生司防疫科に達した情報に依れば平安北道漁船十一ゼン丸（電文の字解不明）乘組員金根紹（二七）は五日發病十日大連入港コレラの疑あるので檢便の結果十一日午前八時眞性コレラと決定したので船員全部は船舶と一緒に沖合に隔離され目下大消毒を行つてゐる

戰時體制下に〃ラヂオ寵兒時代〃出現
待望の聽取者八萬突破成る

電々會社では本年末までに全滿の放送聽取者を八萬にする目標を立てゝ今春來聽取者獲得の猛運動を行つて來た處非常時局の耳ラヂオへラヂオへと集まつて空前の〃ラヂオ寵兒時代〃が出現し年末までに尚は三箇月餘す今日既に八萬を突破すること二百三十八となつた、今後年末迄の間は受信機が最も活潑な動きを見せる滿洲の蟄居生活期である上に一方放送施設としては近く安東放送局開局、大連二重放送（滿人向專用放送）開始、奉天放送局新築落成、機器改裝牡丹江放送局電力強化等も行はれ各地共著しく聽取狀態が良くなる等尚は聽取者獲得に有望材料が山積してゐるので會社では更にあと三箇月間に十萬突破を目標に大活躍を試みつゝあるが、之を突破して何處まで聽取者が增へるか興味の持たれる處である、因みに近年の增加數を見るに△昭和十年末總數一萬九千七百六十四△昭和十一年末總數四萬一千二百二△本年增加數（九箇月間）三萬九千三十六、現在數八萬二百三十八となつてゐる

軍人軍屬に對する 滿鐵課金減免
滿鐵社報で發表

關東州軍人及び軍屬の租稅減免徵收猶豫等に關する勅令は十月一日公布されたが、これに準據し滿鐵では支那事變のため從軍したる軍人軍屬に對する課金の減免に關する規則を左の通り制定し十日から實施する旨社報第二百六十二號をもつて發表した

△第一條　支那事變のため從軍したる軍人軍屬（以下從軍軍人軍屬と稱す）の納付する昭和十二年度第三期分戶數割は左の各號に依りこれを輕減又は免除す

一、營業稅に對する戶數割に就ては課金戶數割賦課標準所得額三千圓以下の者に限り從軍に因り其の所得額四分ノ一以上を減少したるときは之を更訂す

二、勤勞者に對する戶數割に就ては勤務所得額に限り其の從軍中に受くべき所得額を算入せざるものに限り之を更訂す

三、前各號に依り更訂の結果所得金額五百圓未滿なるときは戶數割の賦課及納付を免除す

△第二條　前條は同居の戶主又は家族中に從軍軍人軍屬ある者の戶數割に付之を準用す

△第三條　第一條又は第二條に依る所得金額の更訂を受けんとする者は遲滯なく其の申請書を所管地方事務所長新京にありては新京支社地方課長宛提出すべし地方事務所長又は新京支社地方課長は第一項の申請なき場合と雖も前二條に依る戶數割の減免を爲すことを得

軍用鳩展開く

新京軍用鳩協會主催本社後援の軍用鳩展覽會は十日より寶山デパート六、七階に於て開催せられ午前中二回に亘り一齊放鳩の實演を爲したがこの可憐な鳩の報國振りをみんものと觀衆多數押しかけ賑かだつた（寫眞は展覽會）

葉煙草販賣委員會

葉煙草增産計畫に基き生産せられる葉煙草の處理對策として政府は嚴重なる規格の統一を行ふと共に、さらに共同販賣を實施することになり、關係機關において「葉煙草販賣委員會」を組織し、去る八日産業部において第一回委員會を開いたが、同會議の結果、産業部、滿鐵、鳳凰城煙草耕作組合その他關係機關において標準規格を制定すると共に別に該規格に基く檢收規程を設け、十八日奉天實業廳にて第二回委員會を開き正式附議決定することになつた、なほ右委員會に左記三委員を追加することになつた

滿鐵農林課長、鐵道總局産業科長、滿鐵鳳凰城煙草試作場長

病を苦に 邦人青年服毒

十日午前十時頃永樂町二丁目飲食店義興樓に於て飲酒中の廿五、六歳位の内地人が突然苦悶を始めたので大騷ぎとなりとりあへず國際醫院齊藤醫師によつて應急手當を施したが生命危篤である、男はカルモチンを服用自殺を圖つたもので兩親に當てゝ先立つ不孝を詫び書き流しの簡單な遺書一通が殘されてゐるもので身元は判明しないが、自殺の理由は病氣に悲觀した厭世と見られてゐる

妓女と心中

十一日午前七時頃三笠町四丁目四、滿洲料理店全順堂嫖客山東省黃縣生れ常明科と同店抱妓女翠芳こと李香子（二二）が阿片服毒心中を圖り目下滿鐵醫院に於て手當中であるが二人は相思の仲であつたが晴れて添はれず厭世自殺と見られてゐる、尚男の身元については未だ判明しないでゐる

明夕遺骨着京

北滿の野に護國の鬼と散つた尊き皇軍戰死者の遺骨三十體は十二日午後四時廿分哈爾濱より新京驛着、なほ同じく五體は吉林より同日午後七時卅分新京驛着、右遺骨は直ちに親町太平堂に移し午後九時より讀經、燒香あり十三日午前十時卅分新京驛發南下する豫定である

民衆警察を目標に 警察協會を組織
別働隊として宣撫工作を行ふ

全國七萬數千を擁する滿洲國警察は治外法權の全面的撤廢に伴ふ關東局警察官四千五百名の移管に依り愈よ全滿治安、警察行政を掌握して王道警察の使命に向つて邁進することゝなつたが、警務司ではこれ等警察官の福利增進を圖り併せて警察官署の別働隊として宣撫工作を行ひ民衆をして警察に對する理解を深からしむるため豫て警察協會を設立すべく準備中であつたが十二日第一回打合審議會を開き草案を檢討し愈よ十一月中旬には設立される運びとなつた、この警察協會は警察及び消防の事務に從事する者の建國精神の鍛錬、知識の向上健康の增進及び相互の救濟親睦を圖り警務行政の遂行をして圓滑且効果的ならしむる目的のもとに（一）雜誌及圖書の刊行（二）講演會、演武會、展覽會及慰安會の開催（三）警察及消防上功勞ありたる者の表彰（四）職務に基因すると職務の爲にするに非ざるとを問はず警察消防に從事し傷痍を受け疾病に罹り若は死亡したる場合に於ける救恤（五）死亡會員の祭祀（六）警察觀念普及の施設（七）其の他評議員會に於て議決したる事項の事業を行ひ本部を治安部警務司に置き支部を全滿各省公署警務廳、首都警察廳、海上警察隊に置き治安部大臣を總裁、次長を會長、副會長に警務司長、幹事に警務司警務科長を任命する筈で本協會設立後は全國各地に散在し薄給の身を以て討匪工作その他の警務に從事する警察官の福利增進は勿論鞏固なる結束が期待される

復縣初級中學生 國都見學團來京

奉天省立復縣初級中學校生徒七十名の秋季修學旅行團は竹前昇、關永江、張澄瀾の三氏に引率され十三日午後七時三十五分着列車で來京、二泊、十五日午後三時四十分發列車で引返す

市立醫院齒科 十五日開業

豫て準備中の市立醫院齒科は器械その他の取付終了し愈よ十五日より治療を開始することになつたが、渡邊醫長及び植田齒科醫（京城齒科出身）が治療並びに技工に當ることになつてゐる

ハロンアルシャンにも 電報が通じます

海拔五千呎の高原に幾多の神秘と傳說を秘めた溫泉郷ハロンアルシャンはさきに白溫線の開通を見更にこの程電々會社の電報取扱も實施され漸次都人士の往來頻繁となりつゝあるが、文化施設の整備と俟つて近き將來同溫泉は北滿隨一の大遊覽地として君臨する事とならうと期待されてゐる

長澤部隊長の 陣中秀逸三作

【天津十日發國通】〇〇方面に出動中の長澤部隊長が陣中にものせる秀逸三作

一、將司令名は嚴めしけれど劉峙れず替りて負けてやがて程潜

二、止れば日本軍の彈の的逃ぐれば國府の光る眼

三、止れず、退けず孫連仲つぶされぬ苦面にあけくれ商震で逃げる馬も萬福麟

從軍記者に 感謝決議郵送

【東京國通】支那戰線に活躍中の各新聞社の從軍記者は陸海軍双方合せて五百二十名前後に達してゐるが、衆議院各派有志二百四十八名よりなる對支問題各派有志代議士會ではさき頃の總會で滿場一致可決せる從軍記者に對する感謝決議を第一線に活躍中の從軍記者、寫眞員に郵送し激勵することになつた

奉天酸素 生産倍增具體化

軍需工業の躍進の一局面として酸素の需要は目下飛躍的激增振りを示し奉天酸素製造公司ではこの趨勢に對應すべく豫て倍增計畫につき具體的方策を考究中であつたが、今回空氣液化による酸素分離裝置を增設、今年中に右設備を整へる筈で今後の生産擴充は期待される

六、九二八柱 あす慰靈祭
滿鐵本社で嚴肅に

滿鐵創業以來の殉職社員六千九百二十八柱の英靈を祀る社員會主催第十一回殉職社員慰靈祭は十二日午前十時から滿鐵本社裏殉職記念碑前で執行されるが新京聯合會では昭和七年陶家屯驛匪襲事件に勇敢應戰名譽の戰死を遂げた驛員楊春山氏の遭難記念碑の除幕式を現地で擧行するほか聯合會各分會は各々同時刻午前十時三十分から三十秒默禱を捧げ事務早退敬意を表することになつた

山口支社長出席

滿鐵新京支社長山口十助氏は十二日大連本社で執行される殉職社員慰靈祭參列かたがた事務打合せのため十一日午後二時十分發あじあで赴連十五日頃歸任の豫定である

野菜泥棒發見され 手槍で一刺し
本人も頭部に重傷

十一日午前二時頃特別市恒子台（番地不詳）許德順（五一）が自家の野菜畠を看視中野菜泥棒を發見取押へ樣としたが矢庭に逃亡し樣としたので持つてゐた手槍で胸部を突きさし死に至らしめ本人も頭部に全治一週間の負傷を負ひその旨南關署に通知して來たので早速現場にかけつけ檢證したが被害者の身元その他一切不明である

情痴の美貌若妻事件
男に物質的にさへ 惠んでの情痴
仇し男とは三度目の逢ふ瀨

朝刊既報、うら若き人妻の身で異國男と桃色遊戲にふける情痴の女森木花枝（假名）は取調べの司法係員の前に立つもあだかも魂の拔けた蠟人形の如く無表情に答へやうともせず沈默を續け依然として何がさうさせたのかその謎を解くべくもないがただ賣淫行爲ではないかとの質問に對しては強く否定してゐるものでむしろ彼女より次から次と變る男に物質的にも惠んでゐたかの答へでその點についてはやゝ明瞭にされたやうである、一方彼女の相手であつた露人關係者については同署高等係に於て取調べ中であるが當夜即ち十日午前一時富士町大賓旅館に投宿彼女との甘美な夢を破られた露人は哈爾濱道裡馬街四二、イゴリアシクセイウイチ・クルイロフで千九百十八年九月ブラゴエシチエンスク市に出生、革命に追はれて兩親と共に哈市へ避難した、昭和十一年同市に於て滿洲國中學校を卒業した未だ十八歳の青年である、彼は去月十五日兄を尋ねて來京大和通り知人宅に止宿中森木と知り合ひとなり以來三度の情交を重ねてゐた、クルイロフは偶々十日故國の小祭に當り飲酒して酩酊したが年少に恥じて家に歸らず醉ひをさます目的で大賓旅館に至りはからずも彼女の投宿を知つて一緒になつたものであると答へてゐた

氣象會議第二日

全滿氣象會議第二日は十一日午前九時より地方各臺長十五名中央側よりは谷本中央觀象臺長以上十五名列席其他關東軍二名、産業部農務司二名、交通部四名傍聽のもとに開始され觀測、地方よりの報告、豫報、滿洲曆取締りに關する件等を審議し午前の分を終了午後は一時より續行され軍事上或は滿洲産業開發上重大密接なる關係を有する氣象問題を審議しその結果は各方面より非常に注目せられてゐる（寫眞は同會議場で）

新京青年校 教練查閱

新京青年學校生徒は晴雨に拘らず十二日午後一時から新京商業學校々庭で關東軍兵事部加納中佐の本年度教練查閱を受ける

扇芳會館賑ふ

扇芳會館では新宿ムーランルージユ、淺草オペラ館でソプラノの名歌手として謳はれた關屋敏子の愛弟子關屋良子を始め東京のダンサー島根澄子（川崎）中野君子（シヤンクレール）春美智枝（ユニオン）櫻井あや子、宮川みさを（花月園）坂本鈴枝（フロリダ）を迎へダンスマニアの滿足を期して華々しくデビユーすることになり十一日彼女等が着京した

于靜遠氏母堂

協和會中央本部長于靜遠氏母堂はかねて遼陽の自邸において病氣靜養中の處九日午前一時卅分逝去、于本部長は十日歸鄉した

あす（十二日）

▲日滿兩軍警備演習、午前十時、南新京一帶 ▲滿洲國體聯常務理事會、正午ヤマトホテル ▲青年學校教練查閱、午後一時 ▲軍用鳩展覽會、寶山百貨店 ▲酒井雲公演、午後五時、公會堂

今晩の主なる演藝放送

▲八・〇〇管絃樂（大阪）日本放送交響樂團▲八・四五俗曲「緣かいな」外（東京）小花外▲九・〇〇連續講談「秋葉の仇討」（東京）神田ろ山

"白き處女地"再映　けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十一日よりの番組は左の如く佛SNC、獨トビス作品を選した再映二本立である

▽佛SNC「白き處女地」ジュリアン・デュヴィヴィエの監督作品でルイ・エモンの原作を得て自らが脚色北部カナダの未開地を背景にそこに住む人達の「土」に對する限りなき愛着と清淨な信仰を描いた佳品、台詞はギャブリエル・ボラシーが擔當、ジャン・ギャバン、スュザンヌ・デプレ、アンドレ・バツケ、アレキサンドル・リニヨ、ジャンピエール・オーモン等が主要な役割を占める

▽獨トビス「春の驟雨」アナ・ベラの主演するハンガリーの傳說をあしらつた物語り、パウル・フエーヨスが監督に當る

は先に我國で公開禁止された「狙はれた男」及びパブスト監督の「ドクトル孃」レイモン・ベルナール監督の「マルト・リシヤール」、更に英國ではロンドン・フキルム、コンラッド・ファイト主演の「間諜」、G・B・ペーター・ローレ主演の「軍用列車爆擊」等がある、これによつて見ても、歐洲のスパイ映畫はアメリカのギャング映畫と並んで有力な大衆的魅力を持つものと思はれる

再映週間　けふからの新京キネマ

新京キネマ十一日よりの番組は左の如く日活二番線二本立である

▽日活京都「怪盜白頭巾」梶原金八のオリヂナルによる、稻垣浩の監督作品、快盜雲霧仁左衛門を主領とする五人男が惡人相手の大活躍に明朗なお笑ひが盛つてある、鳴瀧組の器用な一面を知るに手頃な作品、大河内傳次郎、黑川彌太郎、鳥羽陽之助、市川百々之助、高瀨實乘、花井蘭子等助演前後同時公開

▽日活多摩川「純情一座」淺草に住む人達の微笑しく涙ぐましい義理と人情を織り込んだサトウハチローもの江川宇禮雄、星玲子、冲悅二等が主演、渡邊邦男が監督に當つた

短期プロ　けふからの銀座キネマ

銀座キネマ十一、十二日の番組は短期興行として二日間夫々左記の再映プロを組んだ

▽新興大泉「東部暗黑街」高野由美、江川なほみ、田中春男主演、久松靜兒の監督するギャングもの

▽新興京都「振袖顏役」千代田勝太郎、高山廣子、國友和歌子、原聖四郎主演、堀田正彦監督作品

▽同「小間使日記」古川登美、淸水將夫、植村謙二郎、野邊かほる主演、伊奈精一監督作品（以上十一日限り）

▽フオツクス「世界は動く」マデリン・キャロルとフランチヨツト・トーンの主演する映畫で、世界大戰を中心に前後二代に亘る二つの家族の變遷を描いたラル・ウオルツシユの老大な映畫

▽新興京都「悲戀嵐の道」鈴木澄子主演の女賊もの、押本七之輔監督作品（以上「東部暗黑街」とともに十二日限り）

歐洲の風雲反映　スパイ映畫の氾濫

スペイン問題、地中海問題に依つて愈々列强間風雲急を告げてゐる歐洲では、その時局を反映して、各國間で競つてスパイ映畫を製作してゐるが先づ、その中での大作として獨逸ではウフアのカール・リツターが監督した「スパイ戰線を衝く」及び同監督による「愛國者」があり、佛蘭西で

ウフア音樂映畫「ワルツの季節」

大作二十本を擁して、裕々待機してゐる東和商事映畫中でウフアの大作「王樣ワルツ」は「ワルツの季節」と題名決定した。これはウフアが一年一度の音樂映畫スタツフも總動員で製作した映畫で、フランツヨセフ帝若き日のウヰーン及び、ミュヘンを背景にしたもので舞台の新銳ヘルバート、マイシユが第一回作品として監督に當り、音樂はフランツ・デーレが擔當、し出演者は、新人ヘリ・フインケンツエラー、ウイリ・フオルスト、カロラ・ヘーン、ポールヘルビガー「制服の處女」のエレン・シユワネケ等の新鮮な顏ぶれで、ナチス統制後の獨逸が生んだ最も新らしい音樂映畫として定評のある大作である。

洋畫各社現在のストック作品（下）

◇ユナイト「歷史は夜作られる」「血に笑ふ男」「暗い旅路」「スタア誕生」「鎧なき騎士」「大自然の凱歌」「モダン・タイムス」「武器なき騎士」「孔雀夫人」「女は男を追ひかける」「マルコポーロの冒險」「月光の曲」「アカデミー賞レヴユー」「ステラダラス」「山嶽の反亂」

◇ユニヴアーサル「新妻はタイピスト」「夜の航空路」「透明人間」「ウイ・ハヴアウア・モメント」「コンフリツクト」「フリイングホーム」「レツト・セム・リイヴ」「ザ・マンフウ・クライド・ウオルフ」

◇エムパイヤ「戀愛交叉點」「微笑む人生」「嗤ふ假面」「盜賊交響樂」「紅海の秘密」「火の夜」「舞姬」「支那街の夜」「曠の殺人」「極地の使命」「大西洋橫斷飛行」

◇三映社「生けるパスカル」「南十字星」「大なる幻影」「肉彈山嶽戰」

◇三葉「ギャングと記者」「サンダー・ボルド」「破鏡戀」「ラ・ボーエム」「荒鷲空爆隊」

◇三木「ネバー・ストレート」「ストツフオン・イツト」

「新しき生活」「水なき海の戰」

◇東和商事「スパイ戰線を衝く」「どん底」「巴里黑暗街」「櫻草」「囁きの木蔭」「海の兵士」「秘め言」「テある映畫監督の一生」「ベルモコ」「赤ちやん」「モスコーの夜は更けて」

◇ＲＫＯ「愛國の騎士」他題未定六本「踊らん哉」「富豪一代」「美しき調」「プラウンの空中王」「御婦人へ音樂」「生きる歡び」

◇國光「プラーグの大學生」「三七年の新聞」他十本

◇大同商事「緋文字」「空中劇場」「？」「空中爆擊隊」

◇グランド・ナツショナル「深海の野獸」「レイト・ガイト」「星座を獎」

◇歐米映畫「競馬虎の卷」「霧の天國」

◇三和商事「キング・ソロン」「君と踊れば」他戰爭物二本

◇フオツクス「膝にバンジヨー」「第七天國」

右總本數は一六五本に上り、之に短篇漫畫がストックされてゐる

さぼてん

赤玉の麗人小百合タン曰くである「あたし名前を變へやうと思ふの、だつてみんながサヨリ、サヨリといふんですもの」なるほどサヨリとは辛からう▼この人、姉さんは松竹にゐて妹は一味といふ店にゐる事は何時かこの欄に出てたが實は七人の姉妹があるのである、そこで一家をもつてカフエーを開業しやうといふ積りださうな、タイプは、それぐ違ふらしいから結構やつて行けるであらう、ひとつ實現さしたいもの▼同じく赤玉にいつの間にか轉じて來てるのがもとモンテカルロにゐた梅乃タン、引越通知を寄越さにやいかんよと言つたら「お祝ひ頂戴」と來た、しかし實は氣のいゝ女なのです、頭のいゝ人はいつか運轉手に一圓札の積りで十圓やつてあとで返金を受付けなかつた御當人たることを覺えてゐるでせう

雜音

三館一齊にけふから寫眞替り、豐劇の「白き處女地」に質的な實入りが求められ、「怪盜白頭巾」その他に娛樂品としての愉し味が求められやう▼長春座の次週は十三日「青春滿艦飾」「雪之丞變化大會」續いて「朱と綠」大會に「マ、の緣談」の封切、大會ものが續く▼久方振りの漫才は三日間を通じて好調な入りを見せた後に酒井雲の浪曲がある、これもいゝ入りを見せるだらう

火曜	舊十月九日
壬申	九月十二日
大安	
開	
翼宿	

●一白の人　本業に精進努力すれば終に福利多大なる日　申と壬と癸が吉

●二黑の人　運氣優勢にて目的の地に達せん事遠からず　乙と丙・丁が吉

●三碧の人　我意を控へ長上の意に從はゞ咎を免るべし　辛と壬と癸が吉

●四綠の人　衰運の甚大なる日病難怪我盜難注意すべし　申と辛と癸が吉

●五黃の人　心の角を取り去りて溫順なれば尊信益加る　丙と丁と辛が吉

●六白の人　家道大に治り業務も榮ふべき日益奮勵せよ　乙と丁と辛が吉

●七赤の人　人を外らさず愛嬌たつぷりに交際するが吉　乙と丁と丑が吉

●八白の人　融和圓滿の日起業建築造作移轉婚談金談吉　丙と庚と辛が吉

●九紫の人　物事手違を生じ易し開店縁組相談事凡て凶　丁と申と壬が吉

新京日日新聞
朝刊

北支作戰上に一段階

石家莊占領に陸軍省談發表

【東京國通】陸軍當局では石家莊占領に關し十一日左の如き當局談を發表した
わが軍は正定城砲撃に引續き更に石家莊の敵に疾風迅雷的攻撃を加へ十日目出度くこれを奪取したが、たまたま支那側の双十節に當つたことは皮肉な現象であつた、この陣地は支那が河北省内における最後の抵抗線として昨年頭初以來長日月を費して準備した堅壘にして孫連仲の指揮する二十數萬の大軍をもつて守備したるにも拘らず遂にわが軍の手中に歸し、帝國陸軍の威武を宣揚したことは同慶に堪へないところである、本作戰の成功は德州の占領とゝもに北支作戰における一段階を劃するもので極めて重大である、すなはち支那軍の黄河以北における作戰を全く失敗に歸せしめた次第で北支方面に作戰中の支那軍の士氣を沮喪せしめ、その戰意を消磨せしめるに與つて力あるは疑の餘地なきところである、本陣地戰の戰況により山西省は全くその死命を制せられ、わが黄河流域への前進はますますその可能性を増大したのである、今日石家莊の城頭高く日章旗の飜飜たるを見るは一重に御稜威のしからしむるところとは言へ一面卓越せる統帥と正當なる訓練の賜にしてこの間天候の不良と地形の嶮難とを克服し粗惡なる給與に耐へよく衆敵に對し赫々たる戰捷の榮冠を獲得し銃後の白熱的後援に應へつゝ第一戰將兵の努力に對しては感謝に堪へないがさらに陸軍としてはますます準備を整へ銃後の作戰に萬全を期する次第である

石家莊の大敗北で

正太沿線の敵大混亂

北支最大抵抗戰全く崩壞

【天津十一日發國通】皇軍の勇壯活潑なる進撃により正定、石家莊方面の敵は南へ南へと退却、一方正太鐵路方面の敗走部隊は西方へ退却中であるが、井陘以西は先般のわが空軍の井陘爆撃によつて大動搖を來してをり、同線の陽泉、壽陽、楡次等各驛はこれら敗殘兵收容の軍用列車で大混雜を演じてゐる、之に加へ山西方面のわが勝利による山西軍の南下とゝもに交通の要點楡次は大混亂に陷つたが、これら敗殘兵には最早全く戰意なく退却のほか術を知らぬ有樣である

快足南へ、滋河龍村進出

順德では軍用列車を爆撃

【天津十一日發國通】天津軍司令部午前十一時半發表＝平漢線方面の昨十日夕刻における戰況左の如し（一）平山縣方面の林部隊は滋河に沿ふ地區を南下追撃中なり（二）石黑、坂西兩部隊は石家莊西北側附近にありし敵を撃破し續いて南方に追撃、小方二里龍村東西の線に進出せり（三）正定南方において滹沱河を渡河せる部隊は石家莊東北地區に進出せり（四）十日夕刻わが飛行隊は密雲を衝いて順德附近の敵陣地及び南行中の敵列車を爆撃せり

敗走兵彰德に集結

旺んに陣地構築

【〇〇十一日發國通】平漢線石家莊の要害をもろくも打破られた支那軍の最後の抵抗陣地と見られる河南省彰德は目下旺んに堅固な陣地を構築中であるが、同地北部を流れる安陽河に小型の軍用船百餘隻があり、北上せる中央軍とゝもに彰德は兵馬充滿ごつた返してゐる、石家莊から敗走せる敵部隊はこの最後の線に集結せるものゝ如く續々と彰德へと移動中である

江上艦艇一齊火蓋切り

海軍機各地を猛爆撃

【上海十一日發國通】艦隊報道部十一日午前十時半發表＝（一）昨夕六時頃浦東東側招商局碼頭附近の敵陣地に對しわが艦艇が射撃を開始せるをもつてわが江上艦艇は一齊に火蓋を切つて斷乎反撃忽ちにしてこの敵を潰滅せしめたり（二）わが海軍航空部隊は十日廣州軍官學校及び黃埔廣州行營を大破、さらに隴海線を徐州に於て遠撃し鐵道、機關庫及び軍需品滿載の貨車數十輛を爆撃大破し、大破せしめたり

旅順要港部十一日午前十時發表＝第〇艦隊航空部隊〇〇機は十日津浦線および隴海線に沿ひ約十輛および機關車一を大破し臺莊、海州各驛にて軍用貨車數輛および機關車一を爆破、敵機關銃の射撃を受けたるもわれに損害なく悠々〇〇に歸還せり

【香港十一日發國通】十一日午前七時半わが海軍航空隊〇機は廣東上空に飛來し、粵漢、廣九兩線の沿線附近に爆撃を加へ多大の損害を與へた

わが快速挺身隊

長城線を突破北上

【綏遠〇〇十一日發國通】十日拂曉山西省の北部要害右玉を進發北上した中島、吉富、長谷川の三快速部隊は朔州以北、黄河以東の山西省内の山岳地にある支那軍を一掃し、午前九時半殺虎口の長城線を越え綏遠に進撃し滄河の峽谷地帶に六十粁の猛進軍を行ひ北上午後四時新店子西北の要衝〇〇に入城した、殺虎口はその昔漢民族が北夷の南進に備へた雁門關に次ぐ要害として構築した古城であるが、今や城壁は風雨のため崩れ落ち綏遠の商口を望む望樓も朽ち果てゝ見る影もなく寂れ果てた地帶と化し住民等は山西軍閥の搾取に喘ぎ城壁を修理する餘裕もなくたゞ崩壞するがまゝに任せてゐる、長城を越えると敵の騎兵部隊の晝寢の跡が各所に見受けられ綏遠の總攻擊を眼前にわが快速部隊は緊張理に〇〇城に入つた、快速部隊は綏遠出動以來始めて東京、川崎からの慰問袋を手にした、湖北の戰地、カンテラの下で母國からの便りや慰問袋は何よりの慰めなのである

陸海空軍呼應して

上海敵陣を爆撃

【上海十一日發國通】上海北部戰線に活躍せる〇〇部隊は十一日拂曉を期して膝を沒する泥濘を物ともせず活動を開始、羅店鎭東南地區は砲聲原野を壓してわが武威天に冲するものがある、なほ午後三時頃より回復した數日振りの秋晴れの青空にわが無敵海軍〇〇機は歩、砲の攻撃と呼應して悠々上空を亂舞しつゝ朱家宅、唐家宅方面の敵に二時間に亘り正確無比の空爆を敢行敵に多大の損害を與へて〇〇基地に歸還した

【上海十一日發國通】連日の降雨に腕を撫してゐた海軍航空隊大塚、田中、池田、淺間各部隊は雨上りの十一日午後零時半より五時間半に亘つて密雲を衝いて大場鎭、閘北、江灣、浦東など上海附近の敵重要陣地に猛烈な爆撃を加へ多大の損害を與へた、殊に江灣爆撃の池田部隊は暗雲を利用して巧みに低空飛行をなしつゝ敵野砲陣地を爆破、砲身の吹き上ぐるのを確認した

【上海十一日發國通】陸軍航空隊は十一日午後一時より三回にわたり海軍航空隊と協力大場鎭、羅店鎭の敵陣に反覆爆撃を加へた

【上海十一日發國通】連日の陰雨霽れた十一日午後四時頃よりわが海軍航空機〇機は雲間を縫つて江灣、閘北兩戰線の敵陣地に猛爆撃を敢行し、動搖の色ある敵軍に多大の損害を與へた

橫濱鐵道隊

挺身石家莊へ

【正定十一日發國通】橫濱鐵道隊は十日午後十時正定驛發退路を斷たれた敵中を挺身徒步行軍で石家莊驛占領に向つたが、滹沱河鐵橋は九日夜決死確保に向つた西田部隊によつて警備監視されてゐた、なほ一部分は破壞されてゐるため目下修理中にして鐵道開通はなほ一兩日を要する見込である

欒城を占領

【天津十一日發國通】天津軍司令部十一日午後三時二十分發表＝正定南方地區において渡河せる神田、猪木兩部隊は十一日正午欒城（石家莊東方七里）を占領せり

石家驛占領

【新樂十一日發國通】木村〇〇部隊は十一日午前四時二十分石家驛を占領した、鐵道は十一日正午まで滹沱河東方まで回復の見込みで目下破壞された鐵橋の修理を急いでゐる

李宗仁急遽南京に向ふ

【上海十一日發國通】第五路軍總司令李宗仁は中央の召電により葛林を出發、飛行機にて十日長沙着、湖南省主席何健と意見の交換を遂げ同夕刻陸路漢口經由南京に向つた

國民軍を三區に編成替

【東京國通】十一日某方面への情報によれば最近南京政府は國民軍區を次の三區に編成替へした模樣である
一、華北區　總司令閻錫山、副司令馮玉祥、參謀長李濟深
一、華中區　總司令蔣介石、副司令張學良、參謀長白崇禧
一、華南區　總司令何應欽、副司令李宗仁、參謀長李烈鈞
となし、さらに甘肅、陝西、新疆の三省を華北豫備區に河南、安徽、河北、四川の四省を華中區豫備區に廣西、貴州、雲南、湖南の四省を華南豫備區に編成することゝなつた、なほ余漢謀を華南區前敵總指揮に任命した

臨時內閣參議案

樞府委員會を通過

【東京國通】樞府の臨時內閣參議官制案に對する審査委員會は十一日午後一時半開會、樞府側より平沼議長、荒井委員長以下各委員、政府側より近衛首相、馬場內相、瀧法制局長官等出席、まづ近衛首相より重大時局に對し萬遺漏なきを期するため臨時內閣參議を設置するに至つた理由ならびに官制案の內容につき說明の後審議に入り、各委員等より新機關の機構運用等につき質問あり、これに對し政府側より
一、運用よろしきを得れば內閣との間に摩擦を生ずるが如き懸念はない
一、內閣の中核に參ぜしむるといふ字句については立案に當つて非常に苦心した點であつて一面にまたこの點が頗る妙味があると思ふ、即ち參議は時局に關しこの重要國務につき意見を上申し諸問に答へ、內閣はこれを出來得る限り尊重するが必ずしも全部そのまゝ採用するわけではなく、また內閣の如き責任機關ではないから無任所大臣とはその性質が全然異る
と答へ同三時十五分質問を終り、政府側の退席を求め協議の結果、原案通り承認することに決定、同五十分散會した右は政府の要望を容れ十三日の定例本會議に緊急上程する

木村代議士の

奧地移民村視察談

移民村を素通りしてゐた觀がある從來の代議士視察團の型を破つて半ヶ月餘にわたり第四次城子河、哈達河、第六次黑咀子、第五次永安屯、朝陽屯、第二次千振、第一次彌榮の順で各日本移民村を廻り座談會を開いたり、時にはその家庭に寢泊りして實情調査を行ひ「おらが代議士」として移民達の歡迎を受けた山形縣選出東方會代議士木村武雄氏は彼等の色々な註文を土產に滿洲帝國後援會の平林助、島貫武雄、相倉七郎三氏同道十一日來京、滿拓公社に坪上總裁を訪問、移民に關する意見の交換を行つたが同夜宿舍たる友人船山氏方で左の如き視察談を試みた

……膨張發展し底止するところなき現日本の不可避的な問題なのだから當局は移民のために腐々として途を拓いてやれば事足りるのであつて……その後は移民の自然發展に委すべきだと考へる、なほ歷史的にみれば移民は大民族の大陸移動であり民族の發展過程における當然の現象である、即ち吾々日本人の血が滿洲へ奔流するのである、從つて移民の名稱も別なものに代へることが必要であらう、私は同志と共に滿洲帝國後援會を組織し現在主として東北地方の農民層に呼びかけてゐるがこれは內地における日滿一德一心の精神を昂揚すると共に健全な移民政策を議會に反映せしむることが目的であつて將來はこの運動を全國的に展開したいと思つてゐる

東亞の使命ゆゑに

日本は戰ふのだ

只犧牲を重ねる事あるのみ

全米へ松岡總裁聲明

既報、松岡滿鐵總裁は同氏が學生時代を過した全米國民に對し今次支那事變に對する日本の眞意を傳ふべくＡ・Ｐを通じ全米に「日本のために辯ず」と題する聲明書を發表、この全文は去る九日のアメリカ各新聞に大々的に掲載され全米人に多大の感銘を與へた、同メッセージの內容左の通り

つひに日本は最後の土壇場に臨んで徹底的一撃を加ふることゝなつた、これ將に積年東洋を毒して來た日支關係上のあらゆる錯雜せる紛糾を斷然一掃せんとするものである、一九〇四年（明治卅七年）日本は露國との一戰に國家の存立を賭し戰つた、しかしながら、これは屋外より襲ひ來れる雪崩を押除きたるもの、謂はゞ一外垣のほとりに起きた出來事に止まる、しかるに今回は日本が東亞の胸に深く根ざして化膿せる腫物を處理するものであり、その腫物たるや確實且つ不可避的にアジア全民族の生命、否日本自體の生命をも脅かしつゝあるのである、この症狀たるや將に徹底的外科手術を必要とする、こゝにおいて日本はメスを執つて立つたのである、されば此場合日本は如何なる外國干渉と雖も之を許容しないであらう、かゝるが故に今次の機たるや卅三年前の日露よりも重大にして更に意義あるものであるは明白である

一事は

……日支兩國民の心からの和協力こそアジアの運命を拓し得る唯一無二のものである……

社說　國共合作の進展

一

支那國民政府の容共聯ソ政策は、今次事變の進展に伴つて著しく促進された。今や南京政府と共產黨とソ聯の三者が呉越同舟して、其處には日本攻擊の意思のみが最も强く表現されてゐるのである。從つて一九二六年、二七年頃の容共聯ソ政策採用當時とは著しく異つた外貌が示されてゐる。斯うした形勢のために、英、米等の反共產主義の意思は支那の上に表現されず、むしろ南京、共產黨、ソ聯の結合をもつて自國の對支政策に有利な條件をなすものとしてゐるやうな傾向さへある。客觀的に見て英、米の態度は蔭にまはつて聯ソ容共の支那を支持してゐるものと言ふことが出來やう。

二

共產黨と南京政府との接近は愈よ顯著なものがある。共產黨隨一の政治家と言はれる周恩來は廬山に南京に活躍し今や蔣介石の側近にあるといふ。親ソ派たる馮玉祥、于右任、宋慶齡、孫科等の活動も極めて活潑となり、ソ聯大使、同武官等の暗躍も頻繁を極めた。共產黨としては國內鬪爭を放棄し對日戰に重きを置くといふカムフラージュをとつてゐるが、その狙ひは自己勢力の優越を得んとするにある筈である。目下のところは支那のナショナリズムに同乘してその感謝を買ひつゝ逐次民衆の組織、政府機構內へ侵入しやがては赤化の實踐を行はんとするものである。表面唯一の目標に集約されてゐるが、實は狐のだまし合ひに異ならず、戰爭の打擊が强まるほどソ聯及び共產黨の影響力は增大するであらうし、蔣介石が考へてゐると思はれる或る時期に於ける淸黨工作の望みの如き漸次消失し、支那赤化の可能性が甚しくなるであらう。

三

對日戰爭を持續するためには、南京政府はますますソ聯の援助を求めざるを得ない。そしてその反對給付は自己の死滅といふ方法に於いてなしつゝあるのである。すでに外蒙、新疆の赤化を支那は承認した。だが支那の支配外に置かれる土地は外蒙、新疆のみにとどまり得るであらうか。聯ソ容共は當面の形態如何に拘らず、支那共產黨が將來に保留した政策の實踐を容易にせずには置かぬ。すでに共產黨の首腦部、人民戰線派の巨頭連が南京政府の機構內に就いて自由に活動してゐるのである。その影響は漸次各方面に現はれて來るであらう。ここに蔣政權の支配力といふものは漸次その純粹さを失ひ、薄弱とならざるを得ぬのである。戰禍が深刻化し支那が困窮、混亂に陷るときこそ、共產黨はヘゲモニーを獲得しやうとして次の行動に出るであらう事を注意せざるを得ぬ。

死ぬ前に一言したい 戰爭は止めやう
石家莊塹壕に殘るビラ數片 哀れ敗兵の心情語る

【平漢線にて十一日國通特派員發】保定を南へ卅里平漢線正太鐵路の分岐點石家莊こそは保定を失つた支那軍が恃みに恃んだ堅壘で蜿蜒正太鐵路に沿つて十里の陣地に南京軍の精銳實に十六ヶ師廿數萬の大軍が據り、敵空軍も參加して防戰したのだが、皇軍は遂に十日午後二時半日章旗を石家莊の空高くひるがへしたのだ、石家莊の街は敗走する支那兵のため一物も餘さず掠奪され、住民の影も見えない、皇軍數次の爆擊に敵の軍事施設は廢墟と化してゐる敵の軍馬が路傍に倒れて首をもたげては悲しく嘶いてゐるのも胸に迫るものがある、敵の塹壕にはすでに皇軍に敵し難きを知つたものか日本語で書いたビラが多數落ちてゐた拾ひあげて讀むと

親愛なる日本軍兵士諸君！今までは砲煙の間でお互ひに親しく話すことも出來なかつたが、死ぬ一寸前に一言いひたい、お互ひに戰爭は止して仲良くしよう　一兵士

まこと敗兵の心情こそ哀れである

支那軍の死傷者 七萬五千に及ぶ
增援隊は軍服の窮民

【ニューヨーク十日發國通】ニューヨークに達したA・P上海電報によれば上海における戰鬪で支那軍の蒙つた死傷者數は既に七萬五千人の多數に達したといはれる、一方支那各地の洪水被害による飢饉は漸次深刻化しつゝあり、これが支那軍の新規募兵には却つて好都合となつた形で食料を求める貧民はこぞつて募兵に應じ既に約百萬人の軍服を着用した支那貧民が增援隊として背後に控へてゐる支那軍當局はこれにより辛うじて潰滅し行く支那軍の體制を整へてゐるといふ窮狀である

執拗無比の共產軍を 徹底的に掃蕩

【北平十一日發國通】わが察哈爾作戰軍は山西高原に支那共產軍と衝突連日猛烈なる戰鬪を展開してゐるが、同方面では他の戰線に見られぬ共產軍獨特の特徵が各戰鬪に現れ父が倒れゝばその子が起ち、夫が戰死すればその妻が戰場に出るといふ狀態で、住民皆兵士といふ徹底ぶりである、だから縣城を陷落させても敗殘兵が城內の民家に隱れて共產軍獨得の必死の抵抗をなしそのため時により縣城の占領は易々と行つても城內の殘敵掃蕩の方が却つて苦心するといふやうなことがある　縣、原平鎭などもその實例で、その占領後には激しい市街戰を演じて居り、今後の共產軍との戰鬪においてはこの特色が一層激しく現れるものと思はれる

國務院會議 決定事項

十一日第五十七次國務院會議における決定事項左の通りである

一、行政執行法及び行政執行法施行令　治外法權撤廢ならびに附屬地行政權移讓を目睫に控へて行政執行法に關する法規整備の必要がある

二、外國法人法　外國法人に關しては民法及び會社法に規定を置かずこれを特別法に讓つたゝめここに外國法人法を制定し、滿洲國において成立を認むべき外國法人の種類を定め且つこれを律すべき規定を設けんとするものである

三、營林署官制　行政機構の改革にともない產業部において舊蒙政部管下國有林野をも復活經營することゝなり、全滿統一せる方針の下に一定の營林機關をしてその經營を行はしむることになつたので從前の林務署を營林署と改めその定員を增加せんとするものである

四、林野局官制中改正の件　營林署官制の制定に伴ひ林野局と營林署との關係を明確ならしむる必要がある

五、高等官々等俸給令中改正の件　營林署官制の制定に伴ひ改正の必要がある

六、委任官々等俸給令中改正の件　同上

七、中央觀象臺官制中改正の件　勃利地方觀象所ならびに阿爾山蘇母出張所を新設すると共に航空氣象の實施に伴ひ中央觀象臺の充實をはからんとするものである

八、康德四年度第二準備金支出の件　康德四年八月上旬における水害により被害を蒙りたる安東稅關岩壁、奉天省公署廳舍營口その他地方法院廳舍のためこれに要する經費の緊急支出の必要がある、なほ右支出金は總額五萬圓である

反革命陰謀摘發
南露、東北部地方に波及

【モスクワ九日發國通】ソ聯邦內部における反革命陰謀摘發の波は國內至るところに波及して停止するところを知らぬ有樣だが、A・Pモスクワ支局の報道によれば、更に九日間諜鐵道破壞、軍用穀物貯藏放火の廉により南ロシア州においてトロツキー派十四名が死刑を宣告され、同じく東北部地方において十四名の反革命分子が處刑されたと傳へられる

部下に背負はれて 敵中に突擊
重傷に屈せぬ川崎部隊長

【上海十日發國通】〇〇部隊は降りしきる秋雨のため泥濘の海と化した塹壕に胸までひたりながら數十倍の敵と惡戰を續けてゐるが〇〇部隊長自ら陣頭に立つて士氣愈々あがり數度の敵の夜襲を完全に退け着々地歩を固めてゐる

□

わが將士は食糧なくとも水なくともその士氣には微塵のゆるぎもないが、江岸一帶は粘土性のため三日間降り續いてゐる雨に塹壕の中は水びたしとなり一帶の泥海と化してゐる、しかもその泥はとりもちのやうに粘つて身の自由を奪ひそれだけならまだしも大事な銃、機關銃まで泥まみれとなり、洗つてもすぐ元通り泥まみれになつてしまふ、多勢を恃む支那兵はこの時とばかりラッパや笛を吹きながら逆襲、わが方は敵の機銃掃射、手榴彈の雨をくゞつて擊退しつゝあるが、卯郎部隊高橋隊の大井少尉は七日朝腹部を射たれて名譽の戰死を遂げ、遠山見習士官も八日夕頭部に一發の敵彈を受け戰死し、また橋本少尉は腰を射たれて重傷を負うた

□

執拗な敵の逆襲に齒ぎしりしたわが勇士はもう我慢がならなかつた

六日朝卯郎〇隊長を失ひ、また八日田上順三郎隊長も敵彈を胸部に受けて後退し、突擊の第一線に立つてゐた川崎部隊長もまたこの日不幸脚を射拔かれたが、豪氣な同隊長は「俺が退つたら卯郎の弔合戰は誰がやるのだ」と軍醫が勸めるのもきかず指揮を續け繃帶を施したまゝ八日夜闇夜と豪雨にまぎれて敵の大部隊が夜襲し來つた時、脚の自由を失つた隊長は「誰か俺を背負つてくれ」と部下の兵の背中に負はれて軍刀を揮ひ敵兵目がけて突擊した

□

この悲壯極まる隊長の姿に全部隊はふるひ立ち、敵一兵をも逃さじと決然突擊を行つて見事に敵を擊退、その後も〇〇部隊長の勸告をもきかず頑として後退せず依然第一線に踏み止まつてゐる

□

んと塹壕を飛出し得意の肉彈白兵戰を敢行、眞先に立つた藤崎榮春隊長は斬りも斬つたり廿六名の敵兵を薙ぎ倒しこの豪勇ぶりに敵は數百の死體を殘して敗走した

非戰鬪員を狙ふ 支那軍の暴虐
虹口邦人砲擊さる

【上海十一日發國通】十日夜浦東の敵砲兵は虹口邦人非戰鬪員居住地區を目標に攻擊を行ひ砲彈は各所に落下、家屋破壞數ヶ所、邦人負傷者數名を出したが最近支那軍の國際人道を無視する暴戾振りはますます甚だしく江灣鎭および浦東の西方より虹口地區を狙ひしばしば無法にも非戰鬪員を攻擊し來る有樣だが支那軍が自己の斯の如き暴虐を隱蔽しながら日本飛行機の爆擊を非戰鬪員殺戮の如く世界に宣傳しつゝある陋劣極まる奸策に對し諸外國人も漸く注目しはじめた

ル大統領演說の餘波
十二日改めて 演說を是正す
醜態を極めたル米大統領

【ワシントン十日發國通】ルーズヴェルト大統領は來る十二日午後九時半から三十分に亘りラヂオを通じて全國民に對し得意の爐邊談話の形で最近の西部旅行の結果について演說を行ふことゝなり十日その旨ホワイト・ハウスから發表された、大統領は五日シカゴにおける演說が一般國民の間に大統領の極東政策は米國をして戰爭に近づけしめるかの恐怖を與へてゐるに鑑みこの演說においてかゝる印象を拂拭するため何等かの說明を行ふのではないかとみられてゐる

日本の行動は 世界平和を招來す
―秘露各紙米國の態度を非難―

【リマ十日發國通】ルーズヴェルト大統領のシカゴ演說ならびに國務省の聲明に關してペルー各紙は何れも米國の態度を意外とし猛烈に米國を攻擊してゐる、ペルーの最有力紙コメルシヲ紙は

日本は米國が非友好的聲明をなしたこと自體よりも米國がソ聯の政策を敢へて寬容せんとすることに對し、より大なる驚きを感ずることであらう、日本の行動は世界平和確保のため必要なる犧牲である

またコメルシヲ紙に次ぐ有力紙プレンサ紙は

眞の平和は幸福であるが、僞裝の平和は必ずしも幸福ではない、日本の行動は人類の眞の幸福招來のため貢獻するところ多大である

ヘラルド・トリビューン紙論評

【ニューヨーク十日發國通】米國の輿論は支那のデマ宣傳に惑はされて一時は日本の對支行動を非難してゐたが、ル大統領の演說及び國務省の聲明があつて以來反動的に政府の極東政策轉換に懷疑的となつて來た、ヘラルド・トリビューン紙は九日の紙上に「九ヶ國條約國會議」と題する論文を掲げ政府の政策を非難してゐるが、これは米國輿論の動向を示す代表的なものである、要旨左の通り

ル大統領のシカゴ演說の如く極めて普通のことを言つたに過ぎないのだが、米國政府がこれまで消極的態度を續けてゐた爲各國も豫期してゐなかつたところだつたから不幸にも世界的の大反響を喚起するに至つた、米國民の日本に期待するところは日本が條約に定められた義務を容認することであり、日本の對米挑戰を誘發するやうなことは全然考慮してゐない、米國人は少くとも米國の死活に關すること以外には何等戰爭を欲しないし、米國の關心は支那の運命にあらずして在支權益の擁護にある、從つて單なる感情に驅られ支那の騎士としてまた支那の同盟國として事件に介入すべきではない

大多數の米國上院議員は 對日干涉反對

【フィラデルフィア十日發國通】フィラデルフィア・インクワイアラー紙は先月上院議員全部に對し、米國の聯盟協力乃至對日干涉に贊成するや否やの質問書を發し贊否の投票を求めたところ十日までに五十七名から回答が到着したが、對日干涉反對派三十七名の壓倒的優勢を示した

元ニラ長官談

【ニューヨーク九日發國通】ジョンソン將軍は九日ワールド・テレグラム紙上に論文を寄せ對日經濟ボイコットが、全然無效である旨を强調、左の如く述べた

現在米國內には日本生絲輸入を停止し綿糸、鐵屑の對日輸出を中止して日本の頸動脈を切斷せよと主張するものが多いが、吾人は感情にかられてかゝる極端な行動に出る前に先づ愼重に事態を考察する必要があらう、若し對日經濟ボイコットによつて日本の頸動脈を切斷し得なかつた場合米國は一體どうしようといふのか、次に來るべき手段は軍事干涉か退却の何れかしかないではないか、第一日本は今や完全に戰時體制を整へ軍隊の裝備を充實してゐるから對支行動遂行のためこれ以上の軍需品クレヂットを必要としてゐないのだ

外交政策協會長 中立法發動を勸告

【ニューヨーク十日發國通】米國外交政策協會々長レイモンド・ヒユーエル氏は十日日支紛爭に關し大要左の如き勸告を發表した

一、政府は即刻中立法を發動して紛爭國に對する武器ならびに資金の供給を停止すべし

一、政府は日支紛爭不介入の方針を宣言すべし

一、政府は國際各團體相協力して日支紛爭の平和的解決を講ずべし

對外人時局講演會に於る 森岡總領事講演

九日夜開催された奉天滿鐵記念會館における「在奉對歐米人時局與論並に講演會」席上における森岡奉天總領事の講演要旨左の如し

滿洲國は建國茲に六年、精神、物質兩方面において目覺しい發展を遂げ世界有史以來の一大奇蹟を呈してゐることは諸君が御覽の通りである、何分建國後短時日の間に急激な進歩をなしつゝある關係上不備の點もあるが、これ等は漸次補修が加へられ遠からず完全無缺な內容および形態を整ふるに至ることを信じて疑はないものである

今日の支那事變に際し相當の日滿軍隊が前線に出動したにも拘らず又秋季高粱の繁茂期に入りたるに不拘滿洲國の根本治安が微動だもせざることは滿洲國の安定性を立證するものとして特に注意を要する處であります、世界往々支那事變の影響により滿洲國の治安が惡化するのではないかとの杞憂を抱き種々の謠言を放つものもあるが、支那事變勃發以來約三ヶ月を經た今日かくの如く滿洲國が安泰不動の狀態を保ち居るは、右の觀察が全然認識不足によるものなることを立證して餘りあるものと考へる

今回の北支事變は帝國政府が再三聲明した如く何等我國としては不純の野心を有するものではない、日本は東洋平和のために支那四億の民衆と親善提携を希望する外他意なきものであるが不幸にして蔣介石軍閥は抗日を事とし極力日支親善を阻害し、これがためには多年排擊し來つた共產黨とも忽ち握手提携するの矛盾を敢てするに至り遂に武力をもつて我北支駐屯軍に對し戰を挑んだため起つた次第で東洋平和の維持を專念する日本としては止むを得ず鉾を執つて徹底的に蔣介石軍閥を膺懲するに至つたものである、今日の戰況は御承知の通り到るところ皇軍の全勝を博し日支間の平和克服も單に時日の問題と認められるのである

在伯邦人兒童 淚ぐましい 手紙と獻金

【リオ・デ・ジャネイロ九日發國通】支那事變勃發以來ブラジル、サンパウロ州各地の日本人小學校生徒は、未だ見ぬ父母の國の急を聞きひたすらいたいけな童心を痛めてゐるが、この程サンパウロ州ソロカバナセンクルスプレッタ小學女生徒十九名は聯合日本人會宛つぎの如き純情あふるゝ手紙に添へ飛行機獻納資金の一部として百四十一ミルレイを送金して下さいと申出た

一、ヘイタイサン、カツテクダサイ、ワタクシハコマリマス、ドウシテモカツテクダサイ　一年生　森田せつ子

二、ヘイタイサン、ニホンノクニヲシツカリマモツテクダサイ、オネガヒシマス、ヘイタイサン、バンザイ　一年生　三浦すみ子

三、御國のため命がけで戰つて下さる兵隊さん方、遠いブラジルからお禮を申し上げます、この度私達十九人の友達は飛行機を作るお金をお送りすることにしました、兵隊さんうんと戰つて下さい、いまおぢいさんも芋を掘つてゐますからそれを賣つたら頼んで送つていたゞきます　四年生　酒井しげ子

日滿技術員を 各縣に配置
病蟲害防除知識を普及 主要縣で座談會

年々約一億五千萬圓の多額に上る國內農作物に對する病蟲害の防除對策については農產物增產計畫の成否に關聯する重要問題として產業部はさきに內地より招聘した中田、桑山兩博士に委囑して全滿の病蟲害分布層及び被害狀況の調査を行ひ、兩氏の調査報告の提出を俟つて根本的對策を講ずることになつてゐるが、取敢へず來年度より農民の防除知識を向上するため、各省に日系技術員一名、各縣に滿系技術員一名宛を配置し簡易なる防除對策を講ずることになつた、而して農作物病蟲害防除については直接農民の知識向上に俟つ以外に方法ないため政府は今後各地において農民を主體とする病蟲害に關する座談會を開催し農民の基礎知識を向上せしめることゝなつたが、その第一回を國內主要縣三十縣において左記日程により實施することゝなつた

△濱江省　双城（十月十一日）綏化（十三日）五常（十五日）呼蘭（廿三日）阿城（廿四日）

△吉林省　永吉（十月十七日）九臺（十八日）懷德（廿日）農安（十一日）敦化（十一月四日）

△奉天省　西安（十月廿一日）海龍（廿二日）撫順（廿四日）遼陽（廿九日）瀋陽（十一月一日）遼源（十月十九日）蓋平（卅日）海城（卅一日）開原（十一月三日）鐵嶺（十一月二日）

△安東省　鳳城（十月廿六日）安東（廿七日）

△龍江省　洮安（十月十三日）開通（十七日）泰來（十四日）龍江（十五日）

△牡丹江省　寧安（十月廿七日）

△間島省　汪淸（十月廿九日）琿春（卅一日）延吉（十一月二日）

日滿獨協會創立に 張總理、星野總務長官祝電

十一日午後四時半大連ヤマトホテルにおいて開催された大連日滿獨協會創立總會に當り張國務總理ならびに星野總務長官は左の如き祝電を發した

△張總理祝電　本日大連日滿獨協會創立總會の盛典を擧行せらる、まことに慶賀の至りに堪えず今後益々日滿獨相互間の緊密强化に寄與するところ多大なるを確信し衷心より祝意を表すると共に愈々御發展を祈る

△星野總務長官祝電　大連日滿獨協會創立總會の擧行せらるに當り滿腔の祝意を表すると共に今後益々御發展を祈る

商況欄（十一日後場）

株式相場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品新	[illegible]	[illegible]
京取新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]
鈔新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

●奉天株式（短期）

銘柄	寄付	大引
滿取新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
大連新	[illegible]	[illegible]
日品	[illegible]	[illegible]
五新	[illegible]	[illegible]
同鐵新	[illegible]	[illegible]
豆襪	[illegible]	[illegible]
電甲	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]
日書	[illegible]	[illegible]
電染	[illegible]	[illegible]
化學	[illegible]	[illegible]

新京取引市況（十一日後場）

品目	寄	引	出來高
現物 大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
●高粱 十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十一日）

[illegible]

滿洲國の緬羊增殖と各種獸疫の撲滅 (三)

滿鐵畜産部囑託 井島重保

台灣統治植民と防疫史

臺灣は占領當時に於ては、ペスト、マラリヤ等の惡疫は到る處に猖獗を極め、之れが爲め死亡するもの頗る多數に上り、內地人をして戰慄せしめ、到底移植民地としては全く望みなき狀態にありき(畏くも北白川宮殿下御征臺の際惡疫の冒かす處となりて犧牲とならせ給ふ)然るに後藤新平伯が臺灣總督となられるや先づ第一に統治、植民の根本方策を樹立し、惡疫の防遏並に一般衛生施設の充實を圖り始政と同時に官房に衛生事務所を設けて台灣に於ける衛生改善の端を開き、累代の總督も亦良く此方針を維持して制度、施設を改正向上せしめられたる結果ペスト、マラリヤは根絕せるも其對岸支那諸港及び南洋には依然として流行猖獗なるを以て、不斷の警戒を要する狀態なり

▲防疫に對する後藤新平伯の大達見▼

さしも病毒の瀰漫せる台灣をして健康地と化せしめたることは、決して偶然の結果に非らずして、これ全く後藤伯の大達見に基く徹底的なる防疫方針の確立に淵源するものなり

ペスト豫防に關しては、明治三十五年より大正十四年に至る間に於ける台灣總督府の捕鼠數は實に五四、七四七、〇七六四に達せるを見れば、病源の撲滅に如何に大なる努力を要したるかの一端を知り得べし

マラリヤは或一部の地方には未だ殘存するも、都市に於ては絕無と言ふべく、全島に亘る昭和元年度に於ける檢血人員數一、七四八、八七五に對し死亡者數僅かに一八一名に過ぎざるを認む、斯の如き好成績を收めることは、之れ全く總督府不斷の防疫的努力の賜にして大正十四年度に於ける防疫經費四十二萬四千圓支出しあるに徵するも其一端を窺ひ得べし

滿蒙に於ける獸疫に關する概說

▲滿蒙古來よりの畜産國たる素質あり▼

滿蒙は土地廣濶にして天賦の畜産地なるを以て、古來より自然の儘に豐富なる畜産資源を有すれ共、各種の恐るべき獸疫並に內外寄生蟲が多數に彌漫し居るを以て、現狀に於ては世界の先進畜産國に比し、多大の遜色あるも、若し今後徹底的に家畜衛生並に防疫施設の普及と畜種の研究改良並に經營方法の經濟的改革等の良ろしきを得ば、將來は必ず世界的畜産供給地たるに十分なる素質を有することは識者の等しく觀る所なり

飜つて想ふに、我國は國土狹隘而も人口過剩にして、一般農業すら逐年收約的經營を餘儀なくせらるゝ實情にあり況んや廣大なる土地を要する畜産業の如きは到底、現下の日本が要する畜産物、副産物並に畜産化製品等を自給することは困難なるを以て、今後我國の文化進展に伴ひ艶近軍用動物、軍需品を初め國民の日常生治に必需の乳、肉、獸毛皮革、化製品等の求需は年と共に其數量を增大しつゝあるが爲め、之等を歐、米、濠其他の外國に仰ぐの止むなきに至り、さなきだに多難の國防及び國家經濟を一層不安ならしめつゝある現狀なり

▲日、滿經濟互惠、共榮の根幹▼

玆に鑑み、友邦滿洲國並に蒙古の産業資源の開發特に畜産の培養指導を行ひ、日滿の經濟的提携を圖ることは、滿洲國の存在をして鞏固ならしめ、日滿互惠共　の根幹を爲す有力なる一國策たるを確信するを以て、其健全なる發展の一日も早からんことを冀ふものなり

滿鐵が夙に此大綱に着眼して公主嶺に農事試驗場を、奉天に獸疫研究所を設けて既に約二十年に亘り家畜の改良、家畜衛生の向上に努めて着々効果を收められつゝあることは誠に慶賀に堪へざるものあり

軍に於かれても、軍獨自の立場より滿蒙に於ける軍用資源の調査、涵養並に保護に關し多年來絕大の努力を拂はれつゝあることは、我國家經濟に貢獻する處大なりと謂ふべし

▲滿蒙は各種獸疫の巢窟▼

併しながら一面滿蒙の地は各種家畜傳染病の世界的巢窟にして、之れに加ふるに、在來滿蒙土着住民の衛生知識缺如は益々此恐るべき獸疫流行猖獗を助長し居るを以てその被害は滿鐵獸疫研究所の調査に依りても、年々一―二千萬圓を下らずと報告され居るが、獸疫の直接間接の損害は實際に於ては蓋し此倍額以上の巨額に達するものあらんと思惟す

▲現在の防疫方法は微溫的▼

滿洲國畜産資源開發の目的は、素より各種家畜の品種改良による質並に數の向上にありと雖も、土着在來種の如く傳染病に抵抗力の絕大なるものにありてすら、年々傳染病の爲め奪ひ去らるゝ數の多大なる現狀に於ては原則的抵抗力の弱き新種並に改良種等の受くる損失は實に莫大なるものあるを想へば現在の如き微溫的の防疫施設に於ては、畜産開發の前途大に憂ふべきものありと信ず

即ち現在の滿蒙畜産の開發を論ずるには、各種獸疫の防遏を先づ先決問題とせざれば其愚は宛も旅に水を盛らんとするが如きものなり、實に滿蒙畜産資質の改良向上は、先づ第一に獸疫の防遏に依、資源の減耗防止を先決要件とせざるべからず、而して之が實施は焦眉の急務なり

今、滿蒙の地に常在する家畜傳染病の內、特に畜産經濟上の阻害となるものと公衆衛生上危險なるもの〻代表的もの數種を擧げて、簡單に說明を述べんとす、尙此外、軍陣防疫上重要なるものに就ても、附記して御參考に供せんとす(未完)

弘報協會募集二等當選

中國民衆に告ぐ (一)

大連 榊田望

日本は何故に銃を執つて戰ふか

親愛なる中國民衆諸君!諸君は何故に日支兩國が互ひに銃を執り戰場に對峙せねばならないかを知つてゐるか、由來日支兩國民は道德、宗教文化を同じうする同文種の民である、しかるに今日の如き善隣相搏つの悲劇を招來せるは一體誰の罪であるか、日本は過去において東亞永遠の平和を維持するために衷心より日支の親善提携を希望し凡ゆる犧牲と努力とを惜まなかつた、今から三十二年前何故に日本は滿洲の野において露國と戰はねばならなかつたか

ロマノフの露國は徹頭徹尾侵略主義の國であり、彼の傳統政策は太平洋に不凍港を求むるにあつた、それ故に、露國は當時旅順に難攻不落の要塞を築き、南滿洲鐵道を敷設して沿線の軍備を充實し、頻りに魔手を伸ばして朝鮮を、した、既に朝鮮危し、何ぞ日本獨り苟安を貪るを得ようか東洋平和の攪亂者を膺懲するは日本の天職である、日本は當時微々たる國力をもつて敢然「北歐の熊」と言はれた强國ロシアに肉薄したのである

日本は幸にも大捷した、若し天運惠まれず日本が敗北してゐたら東洋はどうなつたか、亡國の怨みをのむもの啻に日本のみではない、勢に乘じた露國の侵略の鋭鋒は中國を忽ちにして併呑したであらう事は一點の疑ふ餘地なきところである

實に日露戰爭は東亞の妖雲を一掃し亞細亞民族のため日本が萬丈の氣を吐いたのだ、若しこの時日本反撥の一擊なかりせば中國四億の民は勿論亞細亞十五億の民族は永遠に白人桎梏の下に苦惱と窮乏の道を歩まねばならなかつたのであるとは世界の文明批評家の等しく認むるところである

然るに辛亥革命以來近視眼的中國の爲政者連は友邦日本の勢力を嫉視し歐米に阿して事每に日本を排擊せんと企てた、民國十年ワシントン會議は中國の日本に對する最初の露骨なる挑戰的活動であつた、ワシントン會議においては東亞の大局を理解しない中國の爲政者は微些な虛名を贏得ん爲に卑屈にも英米の傀儡となり日本に劣勢海軍を强要し自ら車の一輪を失ひたるを忘れて得意滿面の狂態を演じたのだ、勢に乘じた中國の軍閥は日本恐るゝに足らずと豪語して日本が東亞永遠の平和を確立するために二十萬人の鮮血を流して奉回したる滿蒙に對してすら挑戰的行動を敢て、侮日暴戾日に月に熾烈を極めた

最後まで隱忍自重して來た日本軍も遂に銃をとつて立つ事を餘儀なくせられた、學良が點火した柳條湖爆破を導火線に滿洲事變は勃發し果敢なる日本軍の正義の鐵槌は中國軍閥の頭上に下され、彼等は至る處に潰滅するか、投降した

民國二十二年五月塘沽協定が成立し、休戰の喇叭は初夏の空に鳴り響いた平和は訪れた日本は心から日支の親善關係を希望した

然るにその後の南京政府は何等反省の徵を見せざるのみか民衆を煽動してます〳〵露骨なる排日侮日行爲を熾ならしめる狀態であつた、殊に昨年來國內に猖獗を極めたる共產軍を使嗾して在支日本人の生命財產に白晝公然危害を加へる等の暴擧を敢てした、即ち四川、漢口、上海等の日本人殺害事件が踵を接して起り、甚しきに至つては、在支三十年中國人の妻を娶り數兒を擧げたる北海在住の一日本人を彼の妻子が泣いて哀訴するにも拘らずその面前において、一發の砲銃の下に殺害したのである、天人倶に赦さざる斯の如き鬼畜の行爲を眺めながら、日本は尙且つ極東の平和を維持せんがために隱忍自重して暗澹たる日支の局面の打開と、和平的解決に腐心して來たのであるが、七月九日蘆溝橋不法射擊事件は日支の事態を最惡化した、日本は旗鼓堂々暴虐なる中國軍閥に天懲を加へる可く、銃を執つて進軍を開始した

今日正に華北、江南の沃野は砲煙濛々と立罩め、王師の進むところ敵影を止めず、宋哲元廿九軍は一瞬にして潰滅し南支における中國飛行機は完全に擊滅されたのである、われ等の敵は豺狼中國軍閥である、中國民衆はわれ等の協力者であり、常に平和を愛好する無辜の民なることを知つてゐる、中國の爲政者は今日なほ英米に叩頭する事によつて日本を沈默せしめ得ると考へてゐる

親愛なる中國民衆諸君!今日、日本全國民は萬難を排して東亞永劫の平和を維持するために蹶起し、假令國を焦土と化しても、目的を貫徹することを決意して居るのである

奉天稅務監督署跡に 大山元帥記念公園新設 來春早々着工計畫

日露大會戰當時奉天入城と共に大山元帥が滿洲軍總司令部を設けた奉天城內大南門裡稅務監督署附近は豫てより日滿軍民間に光輝ある戰跡として永久に保存記念すべしとの要望があり、奉天市公署においても同地保存につき種々考慮中であつたが、稅務監督署は來る十二月初め商埠地新廳舍に移轉する運びとなつたのを機會に同署敷地四千坪の讓受けを中央政府に對し正式申請認可あり次第市公署では同地の舊建築物を取り拂ひ、來春解氷期と共に經費二萬圓をもつて大山記念公園造園にとりかゝり來秋十月頃迄に大山元帥の銅像、芝生、樹木等を植ゑつけ亭の造設を行ひ、更に近く水道を引きこむと同時に泉水、子供遊園等を設けて同地を永遠に保存し日露役の輝ける戰跡とする計畫である

伸びる國都の 自慢話 (A)

縱橫の見事な連鎖と家庭的雰圍氣 三中井百貨店のぞ記 (3)

紅玉燦めく貴金屬賣場

□…ショーケースの間を右往左往するうちについうつかりと品を手にして眺めればすかさず飛んで來る彼女等のものやはらかい明朗なサービスにあれやこれやと差出されつい恍惚として財布の事も考へずに「ではこれを」てなことになつてしまふ、何れを見ても目新しい食指の動く品ばかり

「かうして人をひきつける品ばかり揃へる苦心も並大抵ぢやないでせうね」と傍に來た射場氏に問ふと

「何しろお客さんの御顏が違ふやうにそれ〲お好みも違ひますし春夏秋多また年々流行も變るので苦勞しますよ、昨年なんか開店早々でこちらの樣子も判らず一番弱つたのは仕入に苦心しました、仕入れて來た簞笥が壞れるのには往生しましたよ、お客さんからはお前のところの簞笥は家へもつて行くとバラ〲壞れると苦情を云はれるんでせう、見ると成る程こわれてゐるんです、謝りながら色々と研究して見ましたが矢張氣候のせゐなんですねそれから裏の一部に家具工場を急造して色々の方面から工夫して現在ではそんなこともなくなりましたが、他の品にも濕氣や乾燥の具合でいたむものもあるのでA地で完全なものでも氣候の違ふB地では必ず良いとは限りませんからね、何と云つても今年一年は凡ゆる方面で苦心しましたよ、これでやつと一年間各季節の色々な統計も出來地方色もわかりましたから二年目からは追々樂になるでせう」との述懷にも苦心の程が窺はれる

□…何んと云つてもこゝの店は京城を本據とした各地支店の連鎖的、鮮滿十八ヶ所の合同大量仕入による品數の豐富と良品格安と云ふ點が强味で、本年七月ハルビンにまた九月に大連とどん〲店數を增し着々その陣容を整へ正に全滿をおさへんとしてゐる

□…本館の裏側に裁縫工場、帽子工場があり各々百餘名の男女工に依り洋服、防寒帽等がせつせと作られて居るが前者は一日四百五六十着の製造能力を有し各方面の制服または團服の調製に忙殺されて居る、また特別な技術員を聘して獨特な〃三中井のパン〃を製造してゐるパン工場もその裏にある

これだけの大世帶に働く獨身青年女子店員の指導と養成には幹部連も相當頭を惱ましてゐる、現在では豐樂路に寄宿舍があり七千餘圓の經費で青年學校を經營し隔日に午前七時より八時半迄北谷大尉を教官として眞の青年の涵養につとめられてゐる、また心身鍛錬相互の親睦のために謠曲會、野球部等を設けてあり野球部などは大滿洲歡式大會に準優勝した程の强チームを有して居る、女子のためには女店員並に店員の妻君連でつくられた三中井婦人會があり佛教を中心にして

□…講演會 その他により修養につとめ每月一日、十五日には支店長室に於て懇談會を開き和氣藹々として相互扶助店務にいそしんで居る、この修養訓練された優しい心根の發露として先頭も忙しい仕事のかたはらに數百の慰問袋を作成して北支の第一戰に皇國のため一命を賭して活躍する將士を慰めてゐる(寫眞は貴金屬部)

家庭

秋想偶感

小暮妙子

非常時下の女性!!!

透明な祖國愛の中で千人針の布に赤い糸で眞心が結ばれてゆきます。この生きた悲壯な事實を見る度に私は譯なく胸を衝かれ涙ぐまれました。千といふかずの重さに日も夜も幼く疲れてゐる(吉野多美子)

身寄りの者の出征のために千人針の布を差出す子供のあの可憐な瞳の中にひらめく必死の色に、誰か胸を衝かれぬものがありませうか。あたしは街を歩きながら、どうぞ早く戰爭が納まりますようにーと頭を垂れて念じつゞけました。

□

女のあたし達はたゞの女ではなくして、「銃後の女性」になつてしまつたと、森榮氏が何かの誌上で云つてをられましたが、今だに女としての僞い虚榮心を清算出來ないあたしにとつては、身に添はぬ呼び名に思はれるのでした。

あたしはこの沸騰する戰時の秋のルツボの中に脆くも不甲斐ない肉體を支へて、戰爭の樣な激しい生命慾に燃えながら生活への努力を續けてゆきませう。

□

あたしは慰問袋に詩歌雜誌映畫雜誌、新聞、あたしのスケッチブックを入れて送りましたが、砲彈炸裂下にあつてもものゝ哀れを知る餘裕持つ日本兵は、早、秋の訪れた戰場でひとゝきの憩ひにそれを繙いてくれてゐることでせう。陽焼けした兵士の笑顔が瞳に見える樣であたしの心はよろこびに涙ぐみます。

□

墓地の石だゝみになよ〳〵とコスモスは可憐な花をつけ萩も盛りです。晝でもふりこぼれるやうな虫の音、あたしは靜閑な明るさの中に安らかな呼吸をして佇んでゐます。

幾萬言の有難い佛陀の經文に、手足をもがれ戰死した人々の骨々と生靈が、風雨にさらされ崩れ落ちた墓の下に靜かに眠つてゐるのでありませうか、年に幾度かのたむける花と線香に安らかに成佛するといふのでしやうか。

いつかあたし自身も魚の如く白い腹をかへして死んでゆく運命を感じると何かこの人生に向つて最後の挑戰を開始しなければなりますまい。あたとは自己破壞の瞬間の心よい戰慄に滿身の力を集めなければなりません。

松の梢にかゝる雲よ、あたしに新しい息吹をあたへよ、あたし自身の心の中に敢然として命令します。

□

秋はさびしい世界です。挫けさうなこほろぎの囁が夜毎のやみに充ちてゐます。北支の塹壕にもなくこほろぎに日本の兵士は耳を貸してゐることであらう。さびしくないてくれるなこほろぎ。

叱り方談義

童心を傷けぬやう道理で諭す事

癇癪の鞭を振ふお母さんは不可ないと思ふ

『あの子はいくら叱つても駄目なんです』と強情な子供の母親は歎聲をもらす……そしてかん癪を起した母親は子供を打擲したり、きうを据ゑたりする。しかしどんな強情な子供に對しても無反省なこらしめ方をすることは間違ひです。やさしく叱つて了解するならこれにまさる致へ方はないが、しかし強情な子供に對しても母親が

※※感情※※ にまかせてこらしめの鞭を與へることは、恐るべき反對の結果を惹起し、こらしめがこらしめにならない。ではロでいつても効果のない強情な子供はどう扱つたらよいか。

手取り早くいへば『服從の快感』を知らせることです。つまり母親が自分の主觀にまかせて怒つたりするのではなく、子供の心に充分道理の徹底するやうな叱り方こそ望ましい。それにはやはり母親のえい智が問題になるが、子供の心の動きをもつてゐなければならない。子供の精神の動きを明察し得るだけの識見を具へてゐなければならない。

子供自身が今は自分に懲罰が必要だと考へてゐる時に、折よく正しい叱責を加へるやうにすることです。この反對に子供が叱責を必要と認めてゐない時に感情的に頭から叱りつけたりするから子供はその叱責に權威を認めず、惡くするとかへつて親に

※※反抗※※ することに興奮を覺えるやうな結果になる。服從の快感どころか逆に反抗の快感を知らしてしまふ。これ程明らかな叱責の失敗はない。

子供だとて、何か惡いことをした後にはそれが親の忌諱に觸れることだといふことをよく知つてゐる。たゞ多くの場合『どうにも出來ない力』がその良心の垣を飛び越して、惡いことをしてしまふ。親に反抗する方が親の怒りよりも大きい誘惑になつては中々訓へにくい。しかしこの難かしいところを越えて、可愛い我が子を善く導き得た時の悦びこそ何ものにも替へ難い。

料理獻立

松茸の土瓶蒸し

松茸も出盛つてまゐりました、十三夜の栗明月もこの十六日にあたりますからけふは松茸の土瓶蒸しを申上げませう。非常時にふさはしく素朴に野趣をたゝへませう。

【材料】(五人前)

- 松茸 三本
- きす 五尾
- 栗 十個
- 三葉 少々
- 柚子

松茸は厚い短册切、きすは三枚に卸して干して焼き栗は焼き三葉は一寸五分切、以上を土瓶蒸器へ入れ汁をつぎ蒸すか遠火で熱します。

神經質に多い夜尿症の治療法

大人の場合は何か病氣です

夜尿症の原因は潜在性脊椎破裂といつて

□……脊椎骨の後が……□

われてゐるのが原因だつたり膀胱の締りのない即ち、尿道括約筋の弛緩が原因だつたり更に小さい時からの惡習慣によるものといつた工合で、その學說も亦色々あるが一番多いのは肉體的には何等器質的の病氣の認められないのが多いのであつて、一體に深い睡りから淺い睡りに移らうとする時に夢を見て排尿するが、目が覺めると夢は忘れてゐる場合が多く、それは大體就眠後二、三時間の時が多く、其時間に起して排尿させるがよい。體質から云ふと殆ど皆

□……神經質の人で……□

其周圍の人も神經質の人が多い。從つて夜尿と氣分とは密接な關係があつて、多くの場合、注射などを行ふと暗示的に治るやうである。或る人は精神分析學的治療法を施す必要があると云つてゐるが、そこまでしなくとも治ると思ふ。しかし、この治療には先づ何よりも豫防が必要である。それには夕食をひかへ目にするとか、水分の攝取を成べく少なくするとかに注意して、夕食後は絶對に飲食させぬやうにすると同時に

□……足部の冷えぬ……□

やうにして眠ることで、夕食後二、三時間後に就眠するのがよい。精神が興奮しても尿量は增すものであるから子供が夜尿をしたからと云つて徒らに叱らぬがよい。神經質な兩親殊に母親の態度が非常に病氣に影響するから母親の神經質を治す必要がある。猿又やズロース等は濕つて居ないものを用ひる。こうして注意すれば月に一、二回と云ふ輕い程度の夜尿症は豫防し得て自然と治癒し得るものであるしかし毎夜の樣に夜尿をするやうであれば

□……暗示的に作用……□

するやうなる法で注射をすることも必要である。かうした豫防と治療を施せば多くは十四、五才迄には自然に治るが結婚適齡期にも達したやうな大人の夜尿病は、とかく外に病氣を持つてゐる場合が多くて治り難い。しかし子供も大人も夜尿症の場合は、他に何か病氣(腎臓膀胱結核や膀炎など)があるかどうかをよく檢査してから、治療することが何より肝腎である。

けふの番組

十二日(火曜日) 【M・T・C・Y 新京放送局】

◇朝◇

- 六、二五 ニュース(東京)
- 六、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
- 七、二〇 中等滿洲語講座(奉天) 講師 秩父固太郎
- 七、四五 朝の音樂(大連)
- 八、二〇 氣象通報
- 八、四五 建國體操(東京)
- 九、〇五 經濟市況(東京)
- 九、三〇 經濟市況(東京)
- 一〇、〇〇 防寒講座 子供の防寒服色々 中江正次郎
- 一〇、二五 料理獻立(奉天)
- 一〇、三五 家庭メモ
- 一〇、四〇 經濟市況(大連・新京)
- 一一、三五 經濟市況(大連)
- 一一、四〇 經濟市況(東京)
- 一一、五九 時報(東京)

◇晝◇

- 〇、〇一 晝の演藝(奉天) 國民歌謠 阪内禎子 伴奏 ユーテルペ・アンサンブル
  - 一、航空決死兵
  - 二、ふるさとの
  - 三、希望の船
  - 四、旅人
  - 五、Aの字ハ歌
  - 六、心の子守歌
- 〇、三〇 ニュース(東京・新京)
- 一、〇〇 經濟市況(大連・新京)
- 三、〇〇 經濟市況(大連・新京)
- 三、四〇 經濟市況(東京)
- 四、〇〇 ニュース(東京)
- ニュース・氣象通報(新京)
- 四、四〇 經濟市況(大連・新京)
- 五、二〇 ニュース(鮮語)
- 講演(鮮語) 秋口にかけての兒童の衛生 鄭恒箕

◇夜◇

- 六、〇〇 子供の時間(東京) お話 物の出來るまで(七) 鉛筆 數原三郎
- 六、二〇 コドモの新聞(東京) 關屋五十二
- 六、二五 講演 北支戰線に從軍して 滿洲日日新聞從軍記者 佐野五郎
- 七、〇〇 ニュース(東京)
- ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
- 七、三〇 講演(天津より)
- 八、〇〇 講演(東京) 國民精神總動員强調週間に就いて 日本放送協會常務理事 片岡直道
- 八、一〇 舞台劇(東京) ‖新橋演舞場より中繼‖ 出征餘談 幕の内外 一堺漁人作
  - 場景 或る田舍芝居の舞台面
  - 配役
  - 少尉に扮せし俳優 都 一雄 曾我廼家小次郎
  - 軍馬の前脚になつた俳優 大島 三吉 曾我廼家龍太郎
  - 支那婦人に扮せし俳優 初田 實 曾我廼家 大磯
  - 見物の百姓爺 沖中 勝藏 曾我廼家 五郎
  - 外大ぜい
- 九、〇〇 連續講談(東京) 次郎長傳の内 秋葉の仇討(終席) 神田ろ山
- 九、二九 時報・ニュース・ニュース解說(東京)
- 氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
- 一〇、二〇 ニュース再放送

アナウンサー 佐藤(朝) 野村(晝) 上森(夜)

舞臺劇 (後八・一〇 新橋演舞場)

出征餘談 幕の内外

曾我廼家五郎一座

□……田舍廻りの富士廼家一座がある田舍町で「護國の人柱」といふ戰爭劇を開幕してゐる時の事だつた。舞臺は今やクライマックスに達せんとしてゐるとき突然客席から一老爺が舞臺にかけ上り「ヤイ善公お父さんは血眼になつて探し廻つてゐるのにこんな處で何をさらしてけつかるのぢや……」と恐ろしい見幕で呼び立てたので芝居は目茶々々になつてしまつた。一方おさまらないのは役者と見物、その氣狂ひをつまみ出せと小屋中大騷ぎになるがその態度があまりにも眞劍なのでその譯を一應聞きたゞすと、老爺の伜が豫備一等兵であり非常時の折柄何時召集令が下るかわからずその時のことを思ふと心配で〳〵たまらず老母はそれを苦にやんで病の床に臥してゐる始末、自分もどうかして探し出したいともしかこの町の親戚の處へでも便りしてはゐないだらうかとたづねてきたついでに通りかゝつたこの芝居小屋の前戰爭芝居の看板に吸ひこまれて見物してゐるうち他人の空似とはいふものゝあんまりこちらの方が伜によく似てゐたのでかくなる次第と熱涙とゝもに物語つた。この老爺の話に一同齊しく胸をうたれるのであつた。

□……その話をきいて舞臺で馬の脚を勤めてゐた一俳優はこの老爺の伜と同じ樣な自分の身につまされていたく感じ入り、自分が同じく家出ししかも豫備砲兵上等兵であることを告白するのだつた。そして早速歸國の用意をすることになり小屋中割れかへる樣な萬歳の聲に送られてゆく。老爺は伜なりと信じて舞臺までかけ上つてとらへた男が五十八歳の年寄りであり伜とは似ても似つかぬものであつたので一時は落膽はしたのであるが此間違ひからはからずも一人の眞心に立ちかへつた者の出たことを喜び伜の行方をたのみつゝ後の芝居をおとなしく見物するのであつた。舞臺には先代萩の美しい舞台が展開されて行つたのである。

連續講談(終席)

秋葉の仇討

◇…神田ろ山

後九・〇〇(東京)

甥の仙右衛門と大五郎が留めるのも聞かずたゞ一人安五郎の定宿遠州屋の店先へやつて來た次郎長、子分の長次と言ふ者に取次ぎを賴んで待つて居る處へ、長次がどうか二階へ御上り下さいと言ふから上つて來て見ると安五郎は、今一子分の黒駒の勝藏と碁を打つて居る所、次郎長は禮儀の正しい男だから、兩手をついて叮嚀に挨拶すると、安五郎は碁を打つたまゝで振向いても見ず今碁を打つて居ますから失禮します。と言つたきり此時次郎長何と思つたか突然立上ると、二人が夢中に打つて居る碁盤の下へ足を入れると、ポンと蹴返した。何をしやあがるんだと安五郎を始め一同が脇差を持つて立上つた時に、壁を後にして次郎長、汝等見た樣な奴等は何人かゝつて來ても驚くんではないサア何所からでもやつて來い。俺は今日此所へ來たのは、コレコレシカジカと、小五郎は甥の仙右衛門の親父の仇だから今討たせた。然し惡い奴でも汝の子分だから一應斷りに來たんだ。それを碁を打つたまゝで、挨拶もしない禮儀を知らねえ奴だから蹴返したのが何うしたんだ。と次郎長の言葉を聞いた安五郎、それでは俺の子分小五郎を斬つたのか何故斬る前に斷らなかつたと詰寄つて居る處へ安五郎の兄弟分甲州鴨狩納の文吉と東海道見付宿の大和田の友藏が來て、安五郎に御前の方が惡いから淸水の人に詫言をしろと意見をしたが、安五郎承知をしないので文吉、友藏の兩人は愛想をつかし兄弟分の盃を水にし、改めて次郎長と兄弟分になる。此れが次郎長の男を賣出す元であつた。秋葉の仇討から安五郎と出會の一席。

戰爭と藝術
映畫の洗禮（二）

紀　完行

[illegible]…見て知ることは容易である。戰地に起つてゐる事實に對して、いはゞ映畫の記錄は第二體驗とも云へる。これに比べるとラヂオや新聞の作り出すイリュージョンは第三體驗とも云ふべきものである。然も南京の空爆のニュースを讀んだり聞いたりして大衆の頭に浮ぶ戰地のイリュージョンは概ね彼がニュース映畫で見たものゝある複合聯想のモンタージュと考へることも出來るだらう。普通、戰爭中は映畫のエンターテインメント（娛樂的）な需要が低下すると考へられるが實は娛樂の性質が變るだけで、むしろその需要の增加することは前述のやうな機能に基いてゐる。映畫は娛樂であることを止めたのではなく、映畫の本來もつてゐた社會的な機能が前面に出てくるだけである。藝術は藝術であることを止めないが、敎訓や宣傳のやうな本來の藝術の持つてゐた社會的な卽自性が戰爭に依つて著しく明瞭な形式で自覺するのである。戰爭はまづ次のやうな影響を與へるだらう。平時の純娛樂的な劇映畫が減少する。ニュース映畫の普遍化は、いまゝでの日本映畫の劇的リアリティーの基礎を崩壞させる力になる。それは戰爭に參加してクランクするカメラマンを養ふ。それは觀客に記錄的な事實に對する興味を呼び起す。ニュースカメラマンは假籍なしに劇的なリアリティーを生む方法を學ぶ。平時の想像的な物語は作家の側でも觀客の側でも著しく窟屈になつてくる。かやうな事柄は、日本映畫に映畫と言ふ視覺手段の眞正の發足點としての記錄映畫の基礎をもたらす可算性がある。たゞ眞實の中にのみ映畫にとつてのレアリスティクな物語があると言ふ自覺は舞台劇の模寫歌舞伎と新派劇を基礎にして發した日本映畫のいまゝでの構造を變へることになるだらう。對物レンズは大きな動亂と苦惱に磨かれて、ますます世界的な眞實を見拔く眼になつて行くだらう。

第二回音樂親話會（二）

杉村　ハルビンの方の話を鈴木さんにどうぞ、ハルビン交響樂團の話しでも

赤川　ハルビン高等工業の鈴木さんにお願ひします

鈴木　私が最近交響樂團の委員に引き出されて困つてゐるところですが、大體の話をして今後の御後援が得たいと思ひます

ずつと以前あつた樂團が立消えになりさうになつたので會員組織として二圓、三圓、五圓として會費をとり入場料金をとつて演奏會をなし哈爾濱市、放送局、鐵路局から夫々補助費を戴いてやつてゆくことにしました、樂士は五十名、大部分が露人でこまかくみると十ケ國位交つてゐます、第一ヴァイオリンの樂長はエルマンに匹敵するとも言はれ十四才の少年ヴァイオリストもゐるし、內容がよいといふのは山田耕　氏が來られたとき絕讚の上日本へ呼ぶ約束をして歸へられたことでも分ります、併しこの樂團の渡日はこちらの豫算が一萬圓といふのに日本では八千五百圓が出せないといふのでお流れになりました、とに角演奏會費や維持會員の月極會費ではやつてゆけないので各方面から補助費を貰つてつぶさないやうに躍起となつてゐますが最近認められ民生部、滿鐵本社、鐵道總局の力添へを得て年二回位南滿に演奏旅行をしやうとしてゐます、一回の演奏で三百圓位かかり樂長が十五圓、コンダクターでも廿五圓以上はやれない狀態で夏季の納涼音樂會でも千五百圓（市からの謝禮）ぢや五回位が出來ずやる度びに飛んでいつてしまひます、樂士も月二度やつて二十圓か三十圓位ぢややつてゆけないので、月給制度にしてもらふことを望んでゐてさうなれば月に何回でもやるといつてゐます併しさうするには數千圓のマイナスが出ます、滿洲國の文化施設をもちこたへてゆくといふ腹も政府にあるやうですから民生部社會司長に援助の歎願書を出したばかりです、新京でも市長や副市長に御援助を願つてやがて新京にも維持會員を設けていたゞくやうにしたいと思つてゐます、結局月給制度にして數多く演奏會をやれば持ちこたへられるんぢやないかと思ひます、ハルビン生活を味つた方の中にはお分りのことでせうが、古い建物があつたり河があり土地に變化があつて喜ばれるばかりでなくこの交響樂團がハルビン生活をエンジョイすると思ひます西洋人に云はすれば西洋音樂は日本人には分らないんだらうといひます、併しサポートしてゆかうとする熱意があることは、この交響樂團維持に際して好意をよせる人が多い、それによつても判り今では西洋人にも好感を持たれてゐます、が月三圓なり五圓なり出してサポーテングメンバーになる露人は少く、二、三十錢の入場料を出す位で期待することは出來ず主として日本人側で支へてゆく狀態です．今後利用して戴くと共に御援助して下さるやう厚かましいがお願する次第です

御厨　その五十人はみな職業はあるのですか

奥村　十ケ國に亘る國籍別の詳細と性別は如何でせう、大體でよろしいんですが

鈴木　ハープだけが女です、白系が大部分で滿洲國籍の露人、ラトビヤ、エストニヤ、ポーランド、リトワニヤ、チエッコスロバキヤ、アメリカ、ドイツになつてゐます

バクゲキキ

素人的な
―小田嶽夫「泥河」（改造十月號）―

小田嶽夫。嘗つて芥川賞を得た男であるが、その後の各作品を通じてどうも素人くさい。或ひはそこがいい所かとも思へるが、どうもぴつたりしない。

今度の「泥河」はこの前の上海事變當時上海でダンサー生活をしてゐた女を描いたもの。彼女と以前相愛してゐて今は妻を持つてゐる男が上海に來てゐる。その男と會ひ、杭州旅行などもするがすでに男の心は去つてゐる子供をかゝへ裁縫をして暮してゐる或る未亡人と親しむ事變が起り、その未亡人の家で暮すところが事實的切迫感で相當讀ませるが、そのほかはとりたてゝ言ふほどのこともない。

そこいらの同人雜誌などにもつと力を入れた作品があらうと思へた。（多々羅直弘）

事變と短歌（一）

稻垣輝安

短歌新聞の九月分を見ると四頁にわたつて日支事變と銘うち（尤もこれは政府が支那事變と今事變を改稱する以前に出たのであるから）今事變に關する澤山の短歌が集錄されてゐる。之は各結社雜誌からピックアップをしたものでこの他にも事變歌は、ここに集錄されたものの數倍は歌はれてゐるのである。又一二の雜誌の編輯後記を讀んでみると（事變に關する大變いゝ歌もあつたが、夫等のある部分は當局の檢閱にはどうかと思はれる節もあつたので沒にした）といふ意味のことが書いてある。事實短歌雜誌は、事變歌でどこも一杯で賑はつてゐる。社會性短歌、プロ派の短歌を虫螻の樣に忌み嫌つて月を歌ひ、星を歌ひ鳥を歌つて、季節をもてあそんでゐたブルジョア歌人、既成無能歌人までも、この大事變を歌はねばならぬ樣になつたのである。それに超然的態度をとることの怖ろしさが彼等の胸に矢張り湧いて來たのであらう時にとは言はなくてもよいのであるが、今事變は國家を擧げてのものであるし、その背後は勃發時から複雜なものであり、それが又明確に分つてゐたが爲に更に角敵を徹底的にやつゝけねばならぬと思はれたから、重苦しい、而して毅然たる態度があつたのである。之等の歌は國民の聲、叫びであつて、全身的な大きな力が張り滿ちてゐなければならないのである。そこには銃後の出征兵士歡送、千人針風景などの一般的材料、第一線將兵への想ひ、國證の認識戰死者の哀悼等等、多種多樣のものがある。併しながら之等莫大な數字にのぼる歌はどこまで詩歌として耐へるものかといふことも製作者（歌人）としては考へねばならないのではなからうか。

新聞（短歌）にも出征者の詠草をのせてゐるが、出征者の戰場での短歌も大いに出てくるものと思ふ。そしてこれら戰場にゐて、本當に死に直面した人達の作品には、特に深く眞に迫る傑作が多いものであらう。

新宿に着く頃は人の混み來つつ我が想ひは支那と戰ひてをり　飯田喜八郎

挨拶に歩かむと決めて服に更へ窓閉めむ時汗かき濡れつ　同

もつ金の少きままに來し職友と食ふといはずに映畫みてゐる　酒井充實

營門に入るに間あればラヂオニュース店舖の軒に立ちどまり聽く

飯田氏も酒井氏も出征軍人で、この歌は未だその出發のものであるが、出征といふもの、戰爭に直面した普通一般人でない血潮と烈しい息吹に接することが出來る。

學藝消息

△滿洲文話會　今回都合に依り事務所を大連市東公園町三五滿洲技術協會會館恩田事務所內に移轉

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△力行世界（十月號）永田稠「北支事變と移民問題」林靜夫「日支全面的抗戰と支那の赤化」「滿洲力行農園日誌」等（東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢）

△正金週報（十月一日號）八月中英國に於ける新規起債額、芬蘭の一九三六年國際收支等掲載（橫濱正金銀行調查課）

△農業と機械（十月上旬號）川島四郎「戰時體制下の食糧高粱と大豆」滿洲農業と農機具問題座談會要旨等掲載（東京市本所區石原町一ノ二七、農業と機械社、二十錢）

△女醫界（十月號）「再び銃後の任務について」等（東京市麴町區飯田町一ノ二八、至誠會）

△伊斯蘭旬刊（九月十五日號）穆樂天「談談伊斯蘭法」その他を載せた特別號（新京市長通路、滿洲伊斯蘭協會二角）

少年倶樂部（十一月號）

◇少年倶樂部十一月號には、事變に關係あるもので、特輯の寫眞畫報「これぞ皇軍」と「壯烈事變畫集」が最も眼を惹いてゐる、記事にもあるにはあるが、子供へのニュース解說的役目を果させるためにはこの寫眞畫報の行き方は、非常に有效だと思はれる。

◇「兵隊さんはこんな風に戰つてゐる」繪解き式に旨く編輯されてゐるが、軍隊の仕事主に戰地に於けるものを、漫畫式の手法で面白く解說してゐる。

◇軍事讀物には「勝つた〳〵日本軍」武藤貞一「隊長敵機は墜ちましたか」崎長嘉郎「銃後の少年達」久我莊太郎「初陣の少年航空兵」木村毅「兵曹長の子」安倍季雄などの特輯篇。

此の感激！全同胞必讀の大特輯！

キング 十一月號

忠勇壯烈!!皇軍將士の大奮戰一目瞭然たり

支那事變大特輯

精確詳細、而も美談あり佳話あり感激談あり、之こそ日本軍奮闘の眞の姿だ!!キングの事變特輯が一番だと大好評!!ゼヒ御覧あれ!!

- 特約の寫眞數十葉あり　支那事變大畫報
- 感激談を以て綴られた　北支戰線壯烈実記
- 世界のド膽を抜いた　海軍荒鷲隊壯烈実記
- 壯烈な總攻撃へ!!　上海戰線壯烈実記
- 重傷歸還の尾崎兵曹談　渡洋大空爆実戰談
- 決死のカメラ報國!　命がけ第一線從軍記
- 原軍医大尉の手記　悲壯!!野戰病院
- 忠烈悲壯!軍國の亀鑑　山内中尉の母を訪ふ
- 挺身・羅店鎮の一番乘　噫!壯烈中村大尉
- 上海に事変秘話を探る　木村毅

別册附錄

日本軍歌集
（附）愛國歌謡

軍隊でも民間でも、最もよく歌はれるもの百有餘篇あり、更に愛國歌謡も發表、ポケット型の美本。

★出征軍人歡送挨拶の模範例★

…歡送會に於ける送辭と答辭、お見送りの挨拶、家庭に於ける挨拶と答詞等々、諸名士の模範例發表、御覧下さい

- 現代小説　現代の英雄　菊池寛　美しき娘子軍の攻撃に健一郎の心は動いた!
- 時代小説　江戸五人男　子母澤寛　怪盗天笠小僧が栄選者見納めの大芝居!
- 探偵小説　大暗室　江戸川亂歩　帝都のレビュー劇場のスターが舞臺から盗まる
- 現代小説　薔薇競技　細田民樹　産後蒼態の宇良子に、哀れ悲運な出來事!!

新掲載 時代小説　**敵討魔粧佛身**　吉川英治

…今までの仇討ものとは違つたものを書く…と豪語。素晴しい意氣込みで執筆された大名作!!戀か?復讐か?アッと驚く傑作の大興味。早く御覧あれ

新掲載 現代小説　**日本の妻**　竹田敏彦

『嘆は盡けれど』の筆者竹田敏彦先生の感激の大長篇傑作が、愈々十一月號から發表です。若くして良人を失つた美しき母に迫る苦難の荒山河…第一回早くも大評判!ゼヒ御覧下さい。

「日本の妻」のさしゑ　林唯一畫伯の名畫

- 時代小説　孤城の華　鷲尾雨工
- 現代小説　呼子鳥　加藤武雄
- 滑稽小説　青春オリムピック　中野實

▲畫聖橋本雅邦先生……日本畫家　島田墨仙
立志奮闘の活模範　小説よりも面白い。

▲住友家の弗箱　日本一大金山發見秘話　工學博士川原田政太郎
…テレビジョンの先驅者、工學博士川原田政太郎氏の成功物語。

映畫物語　**スパイ戰線を衝く**
…二重三重に企てて軍機を覗ふ○國のスパイ團に獨逸の運命危し!興味と戰慄の快篇。

▲政界秘話　恩愛勿忘草　中野孝治
チリ紙に書かれた父の遺訓を守つて遂に代議士に。その人は誰

▲梨園悲話　嘆きの博多節　森健二
泣いて歌ふ小梅より爆唱して梅澤昇は…博多名妓の悲戀

右 赤坂小梅　左 梅澤昇

- 大岡政談　本町小町　神田越山
- 純情義侠　坑道渡り鳥　野村愛正
- 探偵小説　惡魔の背中　海野十三
- 剣侠秘話　豪強足輕劍法　藤島一虎
- 仇討綺談　源次郎奪れ旅　湊邦三
- 洋上哀劇　上海航路　山岡荘八

落語（通帳）……柳家金語樓

▲定價六十銭（送料共 附録八銭）（全國書店にあります）

發行所　東京　大日本雄辯會講談社　振替東京

森永ドライミルク

母乳そのまゝ　赤ちゃんをすくすく育てる

クルミイラド

小兒科
（入院・往診隨意・應需）
長春醫院
新京神社ノスグ前
院長　徳丸スガ
電(3)六二二四一番　無二善ル

比無 世界　シンガーミシン

無音快速!
最新式　十五種八十三型（月賦取扱）
新京日本橋橋際　シンガーミシン會社
電（3）3845番

眼科
中山醫院
新京錦町三丁目七（早川歯科医院隣）
院長　中山斐
電話長三一三三九六

御料理　住吉
三笠町二丁目
電三・三四一

八丁　料亭

毛糸　紅屋
祝町三丁目太子堂前
電話三一六〇三番

時計と眼鏡
賣　眼鏡
修理　貴金属
期日　念入
正確

大正堂時計店
日本橋通満電バス停留場前
電話（3）六六五八番

国都醫院案内

本欄一手取扱　滿洲國通信社

深町醫院
皮膚泌尿器科・性病　内科小兒科・外科　耳鼻咽喉科・産科婦人科　レントゲン科・物療科
院長　醫學博士　深町穗積
八島通　電(3)六六八・五三四一・二三番

中市醫院
産婦人科　花柳病科　内科　（産室病室完備）
滿鐵病院東門前
電3・三九〇二番
（日本赤十字社救療所）

豊榮堂醫院
專門　科科病病　花柳門
口入場市設公路樂豐
電2・三九七二番

順天醫院
内科　外科　一般　（入院室完備）
院長　醫學博士　小濱茂穗
日本橋通中谷時計店向入ル
電3・三八九〇（受付）　3・三六七七（病室）

善隣醫院
内科・小兒科・産科　婦人科・物療科
院長　河野五百里
（記念公會堂前）
電3・三一七一番

植醫院
新築落成
小兒科・内科　花柳病科
病室完備
興安大路二五
電2・一五八〇　2・一九九八番

田島醫院
産科　婦人科
女醫　田島靜子
新京興安大路四〇九
電2・二六〇七番

知識眼科
眼科專門（入院隨意）
醫學士　知識吉彦
新京大和通り
電3・六六四六番

山崎歯科
備設ンゲトンレ
前園公西通央中
電3・五八〇三番

外科性病
上山醫院
院長　醫學士　上山源六
（入院隨時）
朝日通二十一番地
電3・五七九五番

綠醫院
ホームドクター
院長　住吉勝也
長春大街護國般若寺筋向
電話②②五一〇〇二番

長岡醫院
皮性病 外科專門
光耀路二〇四　憲兵隊東隣
電話②②五五六

小兒科
長春醫院
院長　徳丸スガ
入院隨意・往診應需
新京神社ノスグ前
電3・六二二四一番

畑醫院
内科　性病科　産婦人科
（入院隨時）
主畑基
新京新發屯興樂路　センテカルマ南隣
電②・一三二〇番

松本醫院
内科・外科　兒科肛門　男女性病科
日本橋通り
電3・三五六番

同仁醫院
皮膚・泌尿科　外科・性病科
（入院隨時・日赤救療所）
醫學博士　市橋貞三
新京富士町二丁目
電3・二六〇六番

小兒科
淺井醫院
（入院隨意）
新京崇智路六一六（崇智路ト興亜街トノ交叉點）
電2・一六〇五番

康德醫院
産婦人科　花柳病科　婦人内科
女醫　柴田すぎ
吉野町四丁目廿一
病室完備　入院往診隨意
電3・五三九七番

堂脇醫院
小兒科　内科
新京吉野町一丁目　目下ココイイ醫院新築中
（場所中央通西公園前）
電3・五五一一番

新都病院
院長　醫學博士　鶴村佑一
産、婦人科　内、小兒科　皮、性病科
×各科專門
本院　新京鷺光路
電2・二一〇六　2・二一五七番

森永醫院
内科　皮膚科　性病科
大經路八十三號　民政部より南一丁目
電2・三九五一番

三谷醫院
呼吸器科　胃腸病科　レントゲン科
（入院隨意）
新京崇智路一〇八
電2・四八六九番

鈴木病院
新築落成
産科　婦人科（病室完備）
醫學博士　鈴木紀
新京清和街七〇二（白樺寮南三丁）
電2・一八八七番

吉野醫院
小兒科專門
レントゲン科新設
（入院隨意）
新京神社南角
電3・五二四三

安達醫院
内科・花柳病科　産婦人科
（入院應需）
日本橋通城内入口　特別市永康荘一〇五
電2・一二九〇番

肥後醫院
内科　小兒科　産婦人科　花柳病科　小外科
女醫　松井鶴子
院長　肥後弘子
ダイヤ街老松町朝日通
電3・五七〇九番　3・三三二〇番
（入院往診　醫院隣接）松元千代

太田醫院
小兒科專門
（入院隨意）
新京神社南横
電3・三八三九

大森醫院
一般外科　内臓外科　痔疾性病
新京永樂町一丁目
電3・四七四三番

北支の空天翔く鎧なき鷲
幻のプスモス機
急低下、地上十五米 飛燕の敵情偵察
機上から敵銃聲を耳に活躍
石川臨爆隊の華金丸君

【〇〇にて國通長山特派員郵信】

一、ソ聯嵐に血迷へる　暴支傲さん正義の師　使命に吾等勇み立ち　察哈爾の野邊に戰へり

二、友軍の危急救ふべく　投爆一閃又二閃　潰走敵騎數千の　地平に消えし劉家店

三、雷に聞ゆる長城に　忽ち起る萬雷は　我膺懲の爆擊ぞ

四、脆くも落ちぬ張家口　強敵據れる天鎭城　日毎數次の空襲に　爆煙晴れて凱歌あり

五、星も瞬くその夕　斯る猛鷲吾等にも　戈を收めて幾度か　空輪の任ゞ重かりし　機影普し熱河省

六、嗚呼大空に航空に　共に進まん吾等あり　使命尊き〇〇の　臨爆隊に榮あれや

朝に一砦を拔き夕に一城を陷れるわが精鋭察哈爾作戰軍荒鷲群の一翼を受持つ石川臨時爆擊隊長作るところの「臨爆隊の歌」だ、去る七月七日蘆溝橋の一角にわが暴支膺懲の聖火が點ぜられて以來硝煙けぶる冀察の空や砂から砂へ太陽を抹殺する漠々たる內蒙の砂漠地帶を、或はまた巍峨たる山嶮を屛立させる山西の上空を幾多の危險を冒しつゝ果敢なる爆擊に、偵察に、わが地上部隊との通信連絡に、又は戰傷兵の空中輸送に、獅子奮迅の活躍をしてゐる石川臨爆隊は作戰軍空軍の赫々たる武勳と共にわが軍將士の賞讃の的となつてゐる

この臨爆隊諸勇士の中にあつて「低空の隼」の異名をとつてゐる一青年航空兵がある、作戰軍の青年幕僚廣瀨大尉の名コンビとして各戰線に多くの戰功を樹てゝゐる長崎縣壹岐郡初山村出身の金丸末義君がそれだ、非武裝の〇〇機を操縱しながら地上十五米まで急低下して敵情偵察をやつてのける豪膽さ、突如として一轉急降下するかと見れば飛燕のやうに高空に舞ひ上つて雲間に姿をかくし爆音が近づくかと思へば樹間を縫つて一瞬飛來して通信筒を投下し去るといふ敏捷振りだ

人呼んで或ひは金丸機を「羽の生えた栗鼠だ」といひ「幻のプス・モスだ」といふ「機上から敵の銃聲を耳にする高度で飛行する航空士は金丸君だけですよ」と同君の僚友達が言つてゐた、九月十一日わが軍が陽高城を占領して聚樂堡の攻擊に移らんとする時、金丸君は代縣より大同に進軍する敵の爆擊を命ぜられて金澤中尉と共に〇〇根據地を出發した、代縣の南方陽明堡には敵の飛行場がある、不幸爆擊の途中で敵の戰鬪機に遭遇すればこちらは非武裝機だ、敵機の死角に引つゝいて旨く逸走出來れば幸ひだが、萬に一つの幸運は期し得ない、出發の時既に

敵機と遭遇した場合は相手に機體を突つ込んで相討ちしてやる

と悲壯な決心をしたといふ……が天は金丸機に味方した、懷仁附近の隘路口で敵機の代りに大同へ北進する敵の大部隊を發見、これを徹底的に爆擊して無事に歸還した、金丸君最近の痛恨事はわが空爆の戰史に不滅の一頁を飾つたところの〇〇航空隊の上海爆擊に參加して華と散つた同鄉竹馬の友山內達雄中尉を失つたことだ、上海の弔合戰を山西で……九月一ケ月間で百五十時間といふ超飛行記錄を出したタフな金丸君は

俺にはマスコットはない、强ひて言へばこれだ

と腕を撫しながら愛機を操縱して前線目指して飛翔するのである（寫眞は愛機プスモスを背にする金丸君（左）と田谷機關士）

在京漸く一年仕事もこれからといふ時に轉任するのであるから思ひ殘すことは非常に多い、地方課の仕事としては大體大きな問題は殆んど片付いてゐるので殘つてゐるものと云へば人事位のものであらう、國都として是非實現させねばならぬものと常に考へてゐた地下鐵と新京神社の還座問題は關係機綱へ充分引繼いで行く積りだ【寫眞は菅野誠氏】

關係社員に訣別 後任支社長兼務

鐵道總局文書課長に榮轉することになつた新京支社菅野庶務課長兼地方課長事務取扱は十一日午後四時から支社三階大會議室に於て庶務課地方課關係社員三百餘名を集め訣別の辭を述べた、なほ後任は決定するまで山口支社長が兼務することになつた

冬、火災頻發期に臨み 防火思想宣傳
廿日から三日間に亙り實施

冬の訪れと共に火災頻發の季節ともなつたが、新京警察署ではこの物騷な冬の訪れに直面しかねて火災豫防の完璧を期して防火宣傳實施につき計畫中のところ愈よ來る二十日より二十二日まで三日間首都警察廳、滿鐵消防隊と連絡の上左の通り防火思想宣傳を行ふこととなつた

▲二十日自動車で街頭宣傳、防火の標語ビラを撒布し各學校では兒童に對し講話をなす

▲二十一、二十二日兩日は各派出所に於て管下各戶のストーブ、ペーチカ、カマド其の他火氣使用個所を嚴重に檢査の上改修を要するものに對しては報告を徵し再檢査の上萬全を期する

窃盜を捕ふ 金泰店員が追跡して

十日午後七時三十分頃日本橋通り金泰洋行店員木下公平君（一八）が店內監視中客を裝ふ一半島人が隙をねらつてネクタイ外七點（時價十圓餘）を窃取逃走せるを發見、直ちに追跡して犯人が吉野町森野洋行に至り、またしても靴下五足を窃取する現場を勇敢に飛びついて取押へ新京署につき出した、取調べの結果右は鐵道北民用路四〇、前科一犯徐七風（二七）で過般鐵道北の玩具拳銃强盜として市民を騷がした徐洪範の兄であることが判明、餘罪多數ある見込みで嚴重取調べ中である

菅野滿鐵支社庶務課長 總局文書課長に榮轉

滿鐵新京支社庶務課長兼地方課長事務取扱菅野誠氏は十一日付鐵道總局文書課長に榮轉十三日單身赴任することに決定した、氏は昭和十一年十月滿鐵新京支社開設と同時に撫順炭鑛庶務主任から初代庶務課長として着任以來滿鐵出先機關といふよりも事實上の大陸政策の本山とも云ふべき支社の樞要事務を鞅掌し本年七月一日からは地方課長田中弘之氏の滿洲國入りに伴ひ地方課長事務取扱を兼務し明晰なる頭腦をもつて附屬地最後の複雜せる難問題を鮮やかに處理し人材雲の如く集る大滿鐵の中でも若手花形として內外ともに陸離たる光彩を放つてゐただけに今回の榮轉は社內はもとより關係各方面から痛惜されてゐる、轉勤發令とゝもに氏は在京の感想につき言葉尠なに左の如く語つた

特別市聯合町內會 役員改選を終了
會長には田中善平氏當選

新京特別市聯合町內會では十一日午後一時半から朝日通り新京居留民會々議室に各役員ならびに各町內會長參集、臨時總會を開催、聯合町內會長ならびに協和會特別市居留民會分會長の改選を行つたが滿場一致左の諸氏が當選した

會長 田中善平　副會長 中村七之助　同 尾崎靜馬　幹事長 井下郁也　常任幹事 山野喜三松　同 岩間甲斐之助　顧問 松田彌三郎　同 田崎治久　評議員 荒井岩一、鈴木末吉、大沼平太郎、田頭改治、山中政一、玉置由三郎、十時元行、友谷英造、山葉龜五郎

尙協和會分會の會長に田中善平、副會長代田幹三、常任幹事尾崎靜馬、中村七之助、幹事井下郁也、山野喜三松、評議員は聯合町內會評議員と同樣の諸氏が當選した

溥傑氏について 浩夫人も渡滿
東京驛發一路夫君の許へ

【東京國通】滿洲國皇帝陛下の御弟君溥傑氏（三二）と名門嵯峨公勝侯爵令孫浩姬（二四）の日滿を結ぶ華燭の典が擧げられてから早や半歲、留學中の溥傑氏は步兵學校を卒業後去る九月九日東京驛發歸國され、今は新裝成つた新京の純日本式邸宅が夫人の到着を待つばかりとなつてゐるので、浩夫人はいよ〳〵十一日午後九時四十分東京驛發一路夫君の許へ急がれた、出發に先立ち赤坂區氷川町の父侯爵邸を訪れると夫人はいそ〳〵と支度しながら

溥傑樣への御土産は純日本的なものをとのことでございました

と數々のトランク、荷物等の山を見上げた、來春には早や日滿親交の結實ともいふべき御出產の日が兩國民慶びの裡に待たれてゐる

コレラ禍に備へ 政府各部豫防注射

大連、奉天まで襲來したコレラ禍に備へて國都新京各機關は必死の防疫陣を張りすでに新京署はコレラ豫防の告知をなし全市民に嚴大警告を發する一方、滿鐵健康相談所において民間一般に對する豫防注射を開始したが、滿洲國政府でも十一日廳內健康相談所において總務廳ならびに民生部職員一同に對し豫防注射を行つた、各部に對しても相次いで實施、コレラ豫防の鐵壁の陣を敷く筈である

總局車內防疫の 完璧を期す

總局では全滿のコレラ猖獗に鑑み旅客衞生の萬全を期し全滿各線における食堂車の食料品ならびに車內淸掃に留意してゐるが、さらにこれ等防疫の徹底を期するため食料調理と車內掃除業務を切離し掃除業務は全部各檢車區において管掌せしめることゝなつた

天氣はよくなるが 氣溫は下らう
きのふ秋雨の後……（觀象台の觀測）

十一日朝はどんよりした曇り日に明け午前十時頃よりポツリ〳〵と小秋雨に襲り、遂に本降りとなつてそのまゝ短い秋の日は暮れて夜に入つた、氣溫朝六時で案外に高く十度九分午後二時の普通ならば最も氣溫の上昇するときに八度五分に低下し尙降下の傾向にある、十二日の全滿氣象概況は中央觀象台で左の如く觀測してゐる

今朝黑河の後方にあつた七四八ミリのかなり有勢な低氣壓は東方に進行し其の中心は黑河附近に達し尙東に向つて進行、その爲滿洲中部は西よりの風强く南部及東部は南よりの風、北西部は北西の風稍强く東部は曇り勝ち、中部南部は降雨となり北部は漸次回復する、高氣壓は蒙古、バイカル方面よりの移動に伴ひ次第に晴れ出してくる、新京一帶は西よりの風朝は曇り後晴となるが氣溫はぐん〳〵と下降し恐らく本年度の最低溫度を示すのではないかとみられてゐる

二錢と四錢の 新切手帳を發行
近く一齊に賣出し

本年四月一日郵便に關する基本料金の改正に伴つて從來最も利用されてゐた繪葉書用一錢五厘及手紙用三錢の郵便切手は現在二錢と四錢に代つた從つて公衆の利便の爲に造られた一錢五厘と三錢の切手帳は二錢と四錢に改正する必要から爾來遞信當局に於ては鋭意之が切手帳の調製に努めつゝあつたが愈々美麗な裝ひを凝らした右切手帳が出來一兩日中に正式に發行の旨を公表せられる筈であるが、關東遞信局に對しても既に現品を發送した旨の通報があつた趣で到着次第一齊に管內各郵便局所や切手類賣捌所で賣捌く事となつた、因みに新切手帳は賣價各八拾錢で二錢の切手帳は乃木切手四十枚四錢のものは東鄉切手二十枚綴りとなつて居り外裝圖案は唐草模樣で前者は褐色後者は空色の優美なものであるから將來贈答品等に使用されゝば體裁も良く實用向であるから此の方面にも大いに利用されるであらう

全滿氣象會議 二日目終了

十一日の全滿氣象會議第二日午後は一時より記念公會堂に於て引續き開催せられ、諮問事項二件、指示事項七件、注意事項四件の後協議事項に入り、報告觀測一五件、發報二件を協議多大の成果を收めて午後四時終了し、四時からは引續き、中央地方觀象台三十名は軍その他關係者と懇談會を催して午後五時過ぎ第三回全滿氣象會議を終了した、尙第三日は午前中に日滿軍人會館に於て軍當局と懇談を交へることとなつてゐる、會議終了後谷本中央觀象台長は左の如く述べてゐる

會談の內容は軍事方面との關係が深いところもありますので發表する譯には參りません、農業その他一般に現實性が强いので會議は非常な眞劍、緊張裡に終始しました、滿洲に於ける災害を豫防し國民福祉の增進を圖るために觀象台は漸くその基礎を固めたところですがこれから追々とその內容も充實したら一般の御期待に副へるだらうと思つてゐます

吾妻驛倉庫失火

十一日午前二時四十分頃吾妻驛警手が構內巡視中二百二十七號倉庫より發火延燒中なるを發見、直ちに係員の非常召集を行ひ必死防火に努めたが火は隣接の二百二十五號倉庫に延燒、二百二十七號倉庫內の貨物豆粕約六百トンを燒失し同四時四十分鎭火した原因損害その他目下調査中

經王寺の御會式

日蓮上人は今を去る六百五十年の昔即ち弘安五年十月十三日入滅、その正當逮夜は十二日である、上人は大元蒙古の大軍襲來內憂外患の時に當り立正安國の大旗を揭げ大義名分を明徵し以て皇國日本の危機を救はんとし日蓮を倒す事は日本國を倒す事だと叫ばれ自ら日本の柱と成らんと誓つた內外を擧げてその當時と彷彿たる現非常時に際し十二日日蓮宗經王寺にては宗祖日蓮上人の報恩謝德の爲午後一時より御式法要並に日蓮主義大講演會を修行する

本庄大將

十日夜來牡一夜を明かした本庄大將は、十一日各機關より牡丹江事情を聽取した上午前十時十分飛行機にて綏芬河、東寧の滿ソ國境最前線を視察、午後零時廿分歸牡した、午後五時より日滿官民の歡迎宴に臨み十二日午前七時佳木斯に向ふ豫定

大同學院見學團

【大阪國通】先月初旬來朝以來政治、經濟、社會施設その他躍進日本の姿に接し、驚異の眼をみはつた大同學院見學團は七日來阪各地を見學、大阪における日程を終り十一日朝大阪驛發神戶に向ひ、正午出帆の大連丸で歸國の途についた

斃畜取締規則
愈よ近く實施の運び

首都警察廳では治外法權の撤廢を前にして鋭意內容の充實に努力し過日來斃畜取締規則を立案中であつたがこの程成案をみ同廳審議會を通過、民生部の認可も得たので愈よ近日中に實施の運びに到つた、本規則は斃畜の肉類密賣取締及炭疽病等の傳染病はその初期に發見することが出來、その豫防の見地からも大いに重大視されてゐる

映畫協會スタヂオ建設委員會

滿洲映畫協會スタヂオ建設委員會は十一日午後四時より日滿軍人會館において協會側より林常務理事以下七名關東軍より技術官三名、弘報處より一名合計十一名の委員參集しスタヂオ建設に關する事項を種々協議し午後六時散會した

賣掛代金橫領

本籍千葉縣安房郡千歲村字白子一六五六、住所不定座致二（二七）は本年六月より八月末頃まで新京放送局營業所販賣員として勤務中ラヂオの賣掛代金三百六十圓を橫領、發覺を恐れて行方を晦ましたが十日午後八時頃日本橋通り徘徊中を銅警署谷口刑事が發見本署に連行したが橫領金は競馬と遊興に費消したことが判明した

軍用犬慰問品 締切延期

滿洲軍用犬協會新京支部で募集中の第一線に活躍せる物言はぬ勇士軍用犬の慰問品は各方面の同情を呼んで現金約百圓、罐詰八個、慰問袋四個に達してゐるが支部ではせめて二百圓位にし現地へ送りたいものと締切期日を延期し會員はもとより一般市民の應募を待望してゐる

世界一の成績を揚げてゐる新京ヤマトホテルも時局を反映して宿泊者の方は相變らずの滿員札止めの盛況をつゞけてゐるが▼今まで殆んど每日のやうにあつた宴會とグリルの方ががらり變つて淋しくたつてしまつた▼この異變？にすつかり腐つた川原支配人それでも人前では〃時節柄からあるは當然のことだ一人に減つたとて何ともないさ〃と相變らずの强心臟ぶりを見せてゐるが何だか淋しそうだ▼如何でござるご常連何とかよき方法はござらぬか

けふの天氣　西風晴れ一時曇り
日の出　前六時四八分
日の入　後六時二分
月の出　後一時三七分
月の入　後十一時一三分
きのふの氣溫　最高一六度五　最低四度〇

義人長七郎

（六十九）

（舞臺上演 映畫化）中川雨之助 竹枝一郎畫

鴛鴦浪人（二）

仙之助も、一杯機嫌で、氣の立つてゐるところです。兵十郎に喧嘩を賣られると、

「なにをツー」

といつて、腰を浮かせました。が、それはお京に留められて、ヂツト我慢をしました。

チビの三平太が、兵十郎の肩をたゝいて、カラ〳〵と笑ひました。

「あはゝゝゝ、止せ〳〵大人氣ないぞ、相手は素町人ではないか。苟くも我々兩刀を手挾む者の眼には、蛆虫同然の下司下郎、相手にするは此方の恥だ、止せ〳〵あツはゝゝゝ」

仙之助ばかりではありません。蛆虫だの下司下郎だのと、口汚なく罵られ、居合す一同が、脊氣を惡くしてしまひました。

此際、默つてすツ込んで居ては男の估券にも關はるし、又た居合す連中の爲にも、なんとか言つて遣らねば、仙之助の腹の虫が承知をしなかつたのです。

「ヘツへゝゝゝ、オイみんな聞いたか、町人は蛆虫だとよ、下司下郎だとよ。なるほどね蛆虫だの下司だのと人を貶すだけあつて、御當人樣は、なんと御立派で居らつしやるちやねえか、服裝といつたら黑紋付は豪勢だが羊羹色を通り越して七ツ下りか八ツ下り、刀の鞘に、チョイ〳〵白い斑の出來て居るのは、あれは、あゝいふ模樣なんで、剝げたんちやねえんだとよ。何しろおめえ何千石取の御大身は、イヤハヤ御立派なもんだ。あんまり御立派すぎて、師走の空ツ風に、ブル〳〵顫へてお居でなさらうといふ奴す、わツはツ〳〵〳〵」

小氣味好く、ハラ〳〵とやつて退けました。その仙之助の啖呵に、ダツと溜飲を下げる連中も、居合せたやうにドツと囃してしまひました。

サア、斯うなると、到底穩かには納まりません。

「うぬ、無禮者ツ。いま一度申して見ろツ」

兵十郎に三平太、烈火の如くになつて仙之助に詰め寄りました。

「仙さん、早く逃げて……」

お京が、魂消るやうに叫びました。

しかし逃げる間もなにもありません。兵十郎は猿臂を伸ばして、襟髮を摑むと、ズル〳〵仙之助を引戻しました。

「何をしやがるんでえ」

クルりと體を捻つて力一ぱい相手の胸元を突くと兵十郎「あツ」と思はず手を離して、團繰餅と尻餅を搗いてしまひました。

何分狹い店先のことです。擬かけが飾れる棚の物が落ちて破れる。客の中には慌てゝ逃げ出す奴がある。

「あツ、飲み逃げだ」

と、老爺がそれを追駈ける。ドタン、バタンの大騒動です。

「けツ、けツ、怪しからん、無禮討だ、サア來い」

と、チビの三平太たう〳〵刀を拔いて振り廻しかけたから、騒ぎがいよ〳〵大きくなりました。

「鈍刀なんか、ちつとも恐くねえぞ。これでも喰らやがれツー」

仙之助も、もう夢中です。手近にある、皿、徳利、丼、手當り次第に攫んでは、二人を狙つて投げつけます。

それが柱に當つて、ガチャン。えらい騒ぎを立てゝ微塵に破れる。イヤハヤ手が付けられません。

戸外には、彌次馬が、何時か黑山を築いてゐます。

と、ちやうどそこへ通りかゝつたのは、見廻しの秩父の徹吉でした。